

2006-2007  
DISTRICT 336-A



*We Serve*

*The International Association  
of Lions Clubs*

ライオンズクラブ国際協会 336-A 地区誌



4.5.6

No.4

2007. 第58巻

平成19年6月30日発行

●地区ガバナーズ・スローガン

友情の輪を広げ

共に楽しい奉仕





# 素晴らしき人達との出会いの連続

# 「あ・り・が・と・う・っ」

人生とは科学的には証明できない偶然の出会いからはじまり、その偶然の出会いが繋がって幸せな人生は生まれる、と先日ラジオの放送で学びました。

正に私のガバナー就任からの一年間はすばらしい偶然の、すばらしい人達との出会いの連続でした。

今年クラブ例会、入会式例会、リジョン・ゾーン周年行事、合同例会など、130以上のLCの皆さんと出会うクラブ例会に参加させて頂きました。

入会式例会では、家族例会を利用した家族ぐるみの入会式。中には、お孫さんを含めた新会員の家族紹介など、私の心に残る入会式でした。

リジョン・ゾーン合同例会での入会式、又は新会員の披露式などは外部との出会いの少ない新会員同士の出会いの場としての活用方法は、今後大切にしたい例会であったと思います。

私はLCに入会して自分の思い出をつくらう、と提案しました。思い出の木賞を創設、思い出の木を植えて頂きました。

354-D地区との出会いの思い出の桜を、





# 友情、楽しさ—そして感動 アクティブな一年の総括

## INDEX

表紙 2	ありがとう
2	第53回地区年次大会
12	ガバナーズ・アワード
21	LC周年記念事業
30	第4回キャビネット会議 第4回名誉顧問会議
31	韓国354-D地区年次大会
32	例会を楽しくする試みとは？
33	YEホームステイ 14年振りの再会
34	特別寄稿・四国の偉人 坂出・塩田の父 久米栄左衛門
36	336-A地区会員現況
表紙 3	物故会員・編集後記

336-A地区ガバナー 西園寺 純一

日本で一番長い三崎半島の桜並木づくりの工程に植樹し、参加者の名札を残しました。非常に喜んで頂き、そのお返しとして354-D地区の児童公園の入口に私の赤松を植えて頂きました。私の一生忘れられない思い出になりました。

会員の減少は残念ですが、今年は1Rと9Rで2クラブの結成式に出席することができました。新クラブのスポンサークラブ、ガイドングライオンに心からお礼申し上げますと共に、過去にとられない、若い、新しい発想でLCの活性化の火付け役をして欲しいと思います。古い会員との意見の相違があっても、意見交換の中からLCの魅力や楽しさは誕生すると信じております。

今年一年出会った多くの会員の皆さんに、心からお礼申し上げ「ありがとう」の挨拶いたします。



# 楽しい出合い——みかんの郷から奉仕の輪

## 「感動」そして「感謝」

### 八幡浜でライオンズの祭典

### 336-A地区第53回地区年次大会

桜花爛漫の4月14・15の両日、「楽しい出合い みかんの郷から奉仕の輪」のローガンの下、ライオンズクラブ国際協会336-A地区、第53回地区年次大会が、四国4県155クラブから2,112名の会員の参加を得て、みかんと魚の町八幡浜において盛大に開催された。

14日(土)大会初日は、早朝8時から愛媛ゴルフ倶楽部と大洲ゴルフ倶楽部で「記念ゴルフ大会」があり、373名のメンバーが参加した。

午後2時から市民会館で「夢に挑戦」と、四国管内の小学5年生を対象に募集した「わたしの夢 ぼくの夢」の作文表彰式と発表会をおこなった。郷土の子ども達のためこの企画に花を添えようと、青色発光ダイオード発明の中村修二先生がアメリカから帰国し、「夢・チャレンジ」と題した記念講演会が開かれた。

午後6時から、ハーバープラザホテルで「日韓国際交流の夕べ」を開催。354-D地区裴鍾祐総裁一行28名を迎え歓迎のレセプションを開催した。

15日(日)大会2日目、午前8時からの

指名選挙会に続き、代議員分科会及び代議員総会が開かれ、5つの分科会から活動報告が行われた。昼食の弁当は各自会場の廻りの公園などどって頂き、午後1時から昨日に引き続き、今度は「青色発光ダイオード開発秘話」と題して中村修二先生の講演会を開催した。

2時30分からはいよいよ本番。地元の太鼓集団「雅組」の勇壮な太鼓の音で、第53回地区年次大会の式典の幕が切つて落とされた。

客席後方上段よりスポットライトを浴びて、本日の主役、西園寺純一ガバナーが奈美子夫人と共に登場。菊池幹男副幹事の先導に山口和哉幹事がライオンズ旗を高く掲げ入場、続いてガバナー(夫妻)そしてガバナーキーを携えて兵頭修会計が続くと、会員総立ちとなり万雷の拍手で迎えられた。式典は日本と大韓民国国歌斉唱のあと、物故会員を追悼して黙禱が捧げられた。

来賓並びに354-D地区役員を紹介及び参加クラブの紹介がある。そして井上信夫大会実行委員長が、「八幡浜は日本

で初めて動力飛行機を飛ばした二宮忠八

生誕の地であり、新しい事に挑戦する進

取の気風の強い町です。」と八幡浜をPR

して、歓迎の言葉にかえた。続いて西園

寺地区ガバナーは、「私がライオンズクラ

ブに入会した大きな理由は、会員同士が

知人から友人になり、そして志を同じく

する者が、人の為に何か奉仕する事です。

素晴らしい人との出合いで人生が豊かに

なった事を感謝します。」と参加者に御礼

を述べた。続いて、加戸守行愛媛県知事

が挨拶で、「知事も外国ではガバナーの称

号で呼ばれるが、私は1県の知事だが、

西園寺ガバナーは四国4県を統轄するガ

バナーで私より地位が高い」と、ユーモ

アを交えた祝辞を述べられた。高橋英吾

八幡浜市長は、「八幡浜から二人の知事を

輩出している。一人は加戸愛媛県知事で、

もう一人は八幡浜市に菩提寺を持つ石原

慎太郎東京都知事である」と郷土自慢。

谷野徹国際理事や成瀬鹿造商工会議所会

頭の祝辞の後、354-D地区裴鍾祐総裁の挨拶があり、「年を重ねるにつれ益々深まりつつある友情と相互理解精神に基



祝辞を述べる高橋英吾八幡浜市長



祝辞を述べる加戸守行愛媛県知事



左より国際理事谷野ご夫妻・加戸知事ご夫妻・西園寺ガバナーご夫妻

づき、活発な交流を進めている事を大変嬉しく思う」と話され、西園寺ガバナーに記念品を贈り、両夫人が花束を交換、大きな拍手に包まれる中、両国の友好をさらに深めた。

大会の結果発表と表彰を行った。最後に、次期地区年次大会開催地の発表があり、ホストクラブの各会長の先導で、三谷智省地区ガバナーエレクト、そして山地章靖次期副地区ガバナーに続き三役が入場。西園寺純一ガバナーから三



山口幹事に続き入場する西園寺ガバナーご夫妻・兵頭会計

谷智省ガバナーエレクトに次年度への活動を託しガバナーキー伝達が行われた。宮内浩四郎常任名誉顧問のライオンズ・ローアで、二日間に亘った八幡浜での第53回地区年次大会を無事閉会した。



祝辞を述べる斐鍾祐總裁



井上信夫大会委員長の挨拶



祝辞を述べる成瀬鹿造八幡浜商工会議所会頭



# 三谷 智省ガバナー！エレクト選出

## 「ライオンよ、熱き想い・強い絆でウイサーブ」 ガバナーズキーの伝達



ガバナーズキーを高々と掲げる三谷智省ガバナー・エレクト

高知よさこい音頭の軽快なリズムに乗り、龍馬を描いた大きな旗を振る松尾徹人次期年次大会委員長を先頭に、33のホストクラブの会長がライオンズ旗を手に手に入場。そして高橋光男次期キャビネット幹事・三谷智省地区ガバナーエレクトと令嬢の山添真理さん・山地章靖次期副地区ガバナーに続き福家正義次期キャビネット会計が入場し登壇すると、会場から大きな拍手が沸き上がった。

そしてこの祭典のハイライト、熱いハートを託し西園寺ガバナーから三谷智省ガバナーエレクトへ、ガバナーキーが伝達された。そして西園寺夫人から山添真理さんに花束が贈られた。満を持して三谷智省ガバナーエレクト及び山地章靖副地区ガバナーの挨拶がある。

最後に、竹崎幸大会副委員長より次期年次大会開催地の発表で、舞台一杯に「龍馬にもふと会えそうな高知でウイサーブ」の横断幕を掲げて、全員で「まちゅうぜよ！」と来年高知での再会を呼びかけた。



西園寺ガバナーと握手を交わす



しっかりとガバナーキーを引継いだ次期三役 山地副地区ガバナーの挨拶





懇親会風景「日韓親善国際交流の夕べ」



担当クラブの井伊会長と通訳のシムさん

韓国354-D地区の裴鍾祐総裁・趙南吉次期総裁など夫人同伴の一行28名は、14日早朝より「日韓親善交流部会」担当の三瓶町を訪問し、韓国の国花「むくげ」の記念植樹を行い、日韓友好親善交流記念碑の除幕式が行われた。その夜、6時30分よりハーバープラザホテルで「日韓親善国際交流の夕べ」が開催され、336-A地区から91名の会員が出席した。先ず三瓶高校の女子生徒7名による琴の演奏で、遠来の客を歓迎した。遠路四国の端の八幡浜にようこそ…と、井上大会委員長が歓迎の挨拶。西園寺ガバナーと裴鍾祐総裁の挨拶の後、韓国側来賓者の紹介があり、三谷智省地区ガバナーエレクトと趙南吉次期総裁の二人が登壇し、二人の乾杯の発声で懇親会が始められた。回を重ねるにつれ、両国の絆をさらに深める事が出来た。



三瓶町に建立された記念碑と「むくげ」の木



伊方町に植樹された桜の木



三瓶高校の生徒による琴の演奏

# 熱い絆で結ぶ18年目の春 日韓親善国際交流の夕べ 魚とみかんの郷、八幡浜で友情を深める

【日時】4月14日(土) 18時30分  
【場所】八幡浜ハーバープラザホテル



# 「わたしの夢 ぼくの夢」 作文発表会・表彰式

〔日時〕4月14日(土) 14時～15時  
〔場所〕八幡浜市民会館大ホール



その夢に向かいあなたは何にどうチャレンジしますか！地区年次大会の一環の事業とした「わたしの夢 ぼくの夢」作文コンクールの表彰式を行い、上位入賞の7児童が受賞作文を発表した。

四国4県の小学5年生を対象に募集した作文は、将来の夢やその夢に向かってど

うチャレンジしていくか——などをテーマに求め、6,000を超える応募の中から各校の第一次審査、四国155クラブによる第二次審査、四国を9ブロックに分けた第三次審査を経て36作品が残り、最終審査で7作品に選ばれ、金、銅までの各賞を決定した。

表彰式で西園寺ガバナーは、「人生で大切なのは目標を持つて生きること、また、時代の変化によって生き方も変えなければならぬ。きょうの受賞者が10年後、どんな成長をしたか楽しみにしている」と称え、一人ひとりに賞状と記念品を贈った。

作文発表では、最高賞の金賞に輝いた高知県須崎市立横浪小学校の中野桃香さんが、ガンでなくなった父親やテレビで見た救急救命で活躍する医師の姿をきっかけに、医師になる夢を披露。目標の達成へ「くじけずチャレンジしたい」と語り「父と同じ病気になった人の命を救いたい」と発表した。

審査委員長を務めた横濱雄幸6Rリジョン・チェアパーソンは、「何度も読み返し審査、各賞に振り分けたが、内容には差がなく、それぞれ素晴らしい未来に夢と希望を持った作品」と講評し表彰式を終えた。

審査委員長 横濱雄幸6RC



各県から出席した7人の入賞児童



金賞に輝いた中野桃香さんの発表



投票締め切り後、別室にて開票が行われ、代議員総会にて結果が発表された。

投票縮め切り後、別室にて開票が行われ、代議員総会にて結果が発表された。

## 指名選挙会

4月15日(日)午前8時～9時  
八幡浜市民スポーツセンター  
サブアリーナ



## 代議員「第1分科会」

「会則・会員維持・指導力育成・E・X・T委員会」  
午前9時30分～10時30分  
八幡浜市民スポーツセンター サブアリーナ



第1分科会 会場風景

で、地区全体に新たな活力をもたらす契機となることが期待できるのではないかと。本年度活動報告の事例発表では、最初に「うたづLCのE・X・Tについて」鈴木巖9R・RCより発表があった。

結成にあたり、スポンサーを依頼された丸亀LCより、条件の提示があり、長期安定的に成り立つこと、50名程度の会員確保(宇多津町内の区域で)、他クラブの会員を入会させない等の約束を守って、平成19年8月25日の認証式に向けて、準備が進められているということだ。

つづいて、「会員増強活動について」尾田仁松山中央LC会長より発表があった。会長就任にあたり、三つの目標を立てた。

一つは20名の会員増強、二つ目は事業資金確保をいかにするか、三つ目は任期中に巡って来る1000回例会を、如何に思いでに残す「特別記念例会」にするか。

物事はすべて「目標が定まって前進が始まる」の言葉通りに、見事にそれぞれの目標を達成され、会員増強は最終的に21名になりそうだとのお話であった。

最後に小松武道地区名誉顧問より閉会の言葉があり、会員増強に向けての激励の言葉で第1分科会を終了した。

松本勤地区名誉顧問の開会挨拶のあと、役員・委員の紹介があり、つづいて沖野一委員長より経過説明があった。報告の中でガバナーズアワードで、会員増強賞金賞の三豊LC・松山中央LC・室戸LCの皆様に對して敬意と感謝の言葉があった。

また、E・X・Tについても松山湯築LCのスポンサーにより、「松山城東LC」が結成され、丸亀LCのスポンサーにより「うたづLC」の結成が予定されていることは、この会員増強・維持の厳しい環境の中

## 代議員「第2分科会」

「PR・ライオンズ情報・大会参加委員会」  
午前9時30分～10時30分  
八幡浜商工会館3F



第2分科会 会場風景

西条石鎚LCの黒川尚史広報委員長はインターネットを活用しての会報誌の作成、資料に基づき、作製経費削減方法など具体的な説明があった。

宇和島LCの尾上委員長はPR会報誌について、クラブ活動のPRと、会員情報の伝達は一つの冊子では無理がある。PRの面ではホームページなどでアクティビティを市民にPR。会員情報は会報誌で打ち解けた情報を会員に流し、そのことにより会員同士の交流、親睦を深める。ひいては例会出席率の向上につながる。これも一つのPR委員会の役目ではと呼びかけた。

土佐香南LCの野村土佐夫幹事は、会報誌は、見る会報誌作りを考える。サブタイトル、写真で見る人に関心を持たず。伝達事項は簡潔に、だからだとした文章は載せない。用紙は印刷所のハシタ紙を使用する。カラー印刷はパソコンで充分。レイアウトした掲載記事はCDに移して印刷会社に持ち込むなどして、とにかく経費節減をめざすと強調。また一般の方の誤解を避けるためにも宴席のショットは控える。会報誌に掲載されたメンバーからのドネーションの徴集など、具体的に分かりやすい説明があり出席したメン

第2分科会は浜田耕造キャビネット副幹事の司会、實藤武PR・ライオンズ情報・大会参加委員による記録で開催。

石川俊夫地区名誉顧問のあいさつでは、PR会報誌について、日本人の国民性は不言実行が美德として重んじられ、とかくPRに關しても地域社会に向けてのライオンズクラブ活動の情報伝達は今ひとつうまくいっていないように感じられるが、意識してクラブ活動をどんどん知ってもらおうよう努力してほしいと述べた。

菅野隆次委員長の委員会活動報告の後、今年度優秀賞金賞を受賞した3クラブの代表が「当クラブの会報誌について」と題し、それぞれ発表があった。

パーもリラックスした表情で説明を聞いていた様子。最後に各クラブに対し、参考意見として野村LCは、新入会員は是非、PR会報委員会の配属をと提案した。その理由として、編集作業にあたりクラブ用語、ライオンズクラブの組織編制等、

クラブの様子を早く把握できると。出席メンバーも大いに参考になったのでは。荒瀬孝之元ガバナー地区名誉顧問の会のあいさつでは、今回の分科会の内容を各クラブに持ち帰り、是非参考にしてクラブ活動のPRに努力してほしいと述べた。

## 代議員「第3分科会」

〔青少年・LCIF・市民奉仕・児童奉仕委員会〕

午前9時30分～10時30分

八幡浜商工会館5F

宮内浩四郎元ガバナー地区名誉顧問(常任)の開会のことばがあり、役員、委員の紹介のあと青少年・LCIF・市民奉仕・児童奉仕委員会古田條舒委員長の活動報告のあと京河正強委員(1R・3Z松山中央LC)より、LCIF平和ポスターについて「の活動報告の発表があり、19回目を迎えた国際平和ポスターコンテスト、応募クラブで109クラブ、地区審査応募数は269点と多数の応募があり、今後もポスターコンテスト等について公正、公平なる審査方法や作品の準備期間等々、事前に関係者の方々の「打ち合わせ」が必要であるので次期担当の方々に細かな引継ぎがなされるよう御理解をいただきました。との発表がありました。続いて前回第52回地区年次大会(今治市)で発表された高知とさみずきLCの岡林朋子委員より、高知中央高校(前田正也校長)の全教員を対象にしたライオンズクエストプ



第3分科会 会場風景

ログラムのワークショップを開催。フリーマーケット等の資金調達活動を並行実施「善悪を判断する「力」を持つ子供に付けさせた」との気持ちを込めて今後の青少年教育に微力ながら頑張つて行こう。との発表があり、元地区ガバナー、地区名誉顧問の高岡祐三氏の閉会のことばで第3分科会を終了しました。

## 代議員「第4分科会」

〔環境保全・健康福祉委員会〕

午前9時30分～10時30分

愛媛信用金庫八幡浜支店3F

宮地健三地区名誉顧問(常任)の「この分科会はウイ・サーブの具現化に一番近い内容」との期待をこめた開会のことばに始まり、村井英治委員長(保内LC)の、年間活動の総括とさらなる貢献を誓う力強い挨拶がありました。

本年度活動報告と発表。「小児糖尿病・チャリティーコンサート」3R・4Z高松栗林LC池田弘一元クラブ会長から、小児糖尿病患者支援事業のスプリングキャンプの内容と継続展望が報告されました。「水源守る植林事業」8R・1Z高知鏡川LC小野山征男会計からは、「高知市民の森」制定記念植樹にかかわる活動の発表がありました。



第4分科会 会場風景

大地植樹による緑化運動が紹介されました。自己満足のアイ・サーブからみんなの協力ウイ・サーブへ貴い実践報告でした。

中澤芳信地区名誉顧問は、発表3事例を実践モデルとして称えらるとともに「継続は力なり」と励まされ、充実した分科会を終わりました。

## 代議員「第5分科会」

〔YE・国際協調委員会〕

午前9時30分～10時30分

JAX西宇和矢野崎支店3F

会場には、50名強の代議員の皆様がつけかけ、熱気あふれる雰囲気を感じた。

西原透前地区ガバナー地区名誉顧問会議長の「今日が1年間の成果を問う会議



## 代議員総会

午前11時～12時  
八幡浜市民スポーツセンター メインアリーナ

4つの会場に分かれて行われた代議員  
分科会の終了後、主会場の八幡浜市民ス

である。短時間の中で活気ある討議を」とのことでは開会された。

日高照友YE国際協調委員長から、詳しく、丁寧に委員会活動について報告された。特に、336-A・B地区合同キャンプについては、素晴らしい取り組みであったこと等を強調された。

メインイベントの活動事例発表では、トップバッターで、4R-1Z高知桜クラブ吉本千恵幹事が、自信に満ちたことばとアクションで「世界を知ろう」オーストラリア・マレーシア YEウエルカムパーティーについて発表された。

取り組みが定着したことは、ホスト家庭に一任しない、皆で拘わりサービスする。もう一つは、その国を知る学習プログラムを組み込んだ「ウエルカムパーティー」をすることを熱く発表された。「オーストラリア・マレーシア編」の発表はその状況が目に見えるようであった。

続いて、6R-3Z南宇和LC 岡澤エディー委員が、336-A・B地区合同サマーキャンプへの参加について発表され、はじめに英語で代議員に話しかけ、あたかも、YE生を受け入れているような錯覚を覚えた。YEの事業目的や、YEサマーキャン

プK開催趣旨等について、日本語・英語半々くらいで発表された。4日間の短い期間であったが、佐田岬灯台見学、座禅体験、書道教室、カヌー・鵜飼体験、内子町白壁の町並散策等々を実施し、YE生に喜ばれ感謝された事等発表された。最後に、宮内政三元ガバナー・地区名誉顧問が「本当に、素晴らしい取り組み心から敬意を表します。私たちの時代と大きく変化していますが、目的は一つである。今後とも会員一丸となつて、取り組んでいただきたい。」と結ばれた。



第5分科会 会場風景

スポーツセンターのメインアリーナに会場を移して、午前11時より代議員総会が開催されました。

為実邦義7R-RCの「開会宣言」の後、松田光一キャビネット副幹事の司会で代議員総会が進行して行きました。

来賓並びに大会役員の紹介があり、西園寺大会議長の挨拶と続きます。挨拶の中で、西園寺地区ガバナーは「IT万能時代と言えども、情の伝わらない人間関係はおもしろくない。会員同士の仲がよいこと、家族ぐるみでライオンズに係わっていただきたい。」最後に「残り2ヶ月になりましたが、私の出来るすべてのウィ・サーブをぶつけていきます。」と挨拶を締めくくられました。

横浜雄幸資格審査委員長による、資格審査発表、続いて議事規則説明があり、議案の審議に入りました。

2007～2009年度の国際理事候補者については、後藤隆一（柏中央ライオンズクラブ）氏と重松良次（茨木ライオンズクラブ）氏が推薦され、2009～2010年度国際第2副会長には、福井正憲（山城ライオンズクラブ）氏が推薦決議された。

続いて、2007～2008年度の336-A地区・地区ガバナーには三谷智省（高知柏ライオンズクラブ）氏が、同副地区ガバナーには、山地章靖（坂出白峰ライオンズクラブ）の両氏が大多数の票を獲得して選出されました。

第51回のOS E A Lフォーラム広島誘致・2007～2008年度の地区費・

複合地区費及び負担金・2005～2006年度336-A地区諸会計収支報告並びに地区諸会計中間報告についても、全会一致で可決された。

議案審議終了後、各常設委員会・委員長による分科会報告があり、それぞれに素晴らしい活動事例発表が報告された。分科会報告後、岡田寿夫決議委員長による議案決議の確認があり、各議案とも承認された。

最後に鈴木巖9R-RCの閉会のことばで代議員総会を終了いたしました。



開会宣言 為実邦義 7R-RC



議案決議を発表する松本忠夫 4R-RC







高知とさみずきLC会長  
特別クラブ功労賞 金賞



一般表彰 桐野さん(高知とさみずき)  
近田さん(大洲LC)



高松栗林LC会長 保健福祉優秀賞 金賞



高松中央LC会長  
合同アクティビティ 金賞



西条LC会長 特別クラブ功労賞 金賞  
例会出席優秀賞 金賞



特別功労賞 野村土佐夫(土佐香南LC)  
溝渕義雄(高知南LC)

〔2006年2月1日—2007年1月31日〕

# ライオンマンの誇り「ガバナーズ・アワード」受賞

	優秀賞	努力賞	金賞	銀賞	銅賞	特別功労賞	一般表彰	YE協力賞	計
エクステンション大賞									1
保健福祉賞	8	9							17
保健福祉優秀賞			3	4	6				13
環境保全優秀賞	10	10							20
グッドスタンディング賞			3	4	5				12
会員増強賞			3	4	5				12
例会出席優秀賞			3	5	5				13
会報優秀賞			3	4	5				12
青少年指導優秀賞			3	5	6				14
平和ポスター賞			3	4	5				12
M J F 賞			3	4	5				12
国際交流賞			3	9	14				26
古切手収集賞			3	4	5				12
書き損じはがき収集賞			3	4	5				12
特別クラブ功労賞			3	4	7				14
楽しい例会賞			3	4	5				12
思い出の木賞			3	4	7				14
合同アクティビティ賞			3	4	1				8
個人表彰						2	2	30	34
計	18	19	45	67	86	2	2	30	270



# アクティビティ紹介

私たち、ライオンマンの使命は奉仕です。このたび奉仕活動を通じて、広く地域の人々に共感を得、親しまれ「地区ガバナーズ・アワード」を受賞したアクティビティを紹介いたします。

会員一同頑張っていたいと思っております。

## 保健福祉賞 献眼協力部門(登録)優秀賞

1 R・1 Z 松山東ライオンズクラブ  
地区年次大会におきまして、この度、保健福祉賞献眼協力部門(登録)優秀賞をいただき、ありがとうございます。お礼申し上げます。

我がクラブでは、年3回、献血と一緒に献眼登録の呼びかけを、毎回朝10時〜夕方17時まで会員全員で行っています。アクティビティの柱にもしておりますから、会員さんの熱意にも感謝致しております。今後も地域社会に貢献できるように、



大街道献血ルーム前で献眼を呼びかける

## 保健福祉賞 献血協力部門優秀賞

献血を通じて地域社会へ貢献

1 R・3 Z 松山中央ライオンズクラブ  
保健委員長 山本 宗宏



全メンバー参加による協力と献血の呼びかけ

我がクラブの継続アクティビティのひとつとして、「献血活動」があります。これは、メンバー関連企業のご協力を得て移動採血車で行なっている献血と、松山大街道の献血ルームでの全メンバー参加による一般の方々に対する献血呼びかけ活動により、今年度も愛媛県赤十字セン

ターと連携して、1,000名以上(献血換算数で2,600名強)の方々にご協力をいただきました。

この度の受賞に際し、本活動にご協力をくださった皆様へ感謝申し上げますとともに、今後も献血アクティビティを通じて地域社会に貢献できますよう頑張りたいと思います。

地域社会との連携こそが献血への力

4 R・2 Z 伊野ライオンズクラブ  
会長 廣井 生幸

私共当クラブは、2町村約10地域を重点とした献血協力活動を10年越しで継続しています。この継承できた源泉は、日



愛の献血——地域社会との連携  
常の地域社会との連携、さらには地域住民との心の連結活動にあつたと信じております。私達は地域社会各層の住民とのさらなる交流

を深めてまいりたいと思っております

と、奇しくも地区ガバナーズ・アワード表彰(献血協力)の栄を授かりました。改めて心からお礼を申しあげます。そして会員としての使命と責任を痛感しております。今後の奉仕活動の伸展は、種々存在する課題について会員としての反省と克服こそが将来へ向けての大きな鍵だと思っております。

## 保健福祉優秀賞 金賞

小児糖尿病支援事業

3 R・4 Z 高松栗林ライオンズクラブ  
会長 池田 弘一

小児糖尿病はいわゆるI型糖尿病でインスリン注射による自己管理方法を体得しなければならぬ。

3才〜4才の幼児の頃から主治医の指導で始めるわけですが、みんな集ってキャンプを行い、お互いに助けあい、励み合っているのが最も効果的といわれている。日本糖尿病協会香川支部小児糖尿病部



会が昭和57年9月「せとっ子の会」を結成し、第1回のスプリングキャンプが行われた。以来25年間継続的に参加してきた。キャンプには公立病院の医師等70〜80名の人が集り費用が多額になり、我々の支援が大変感謝されている。資金獲得は若手音楽家を育てるチャリティーコンサートでの収益金です。青少年の健全育成をあわせた人道的なアクティビティです。



血糖値の測定、カロリー計算などの実習風景  
(子供達・親・医師・看護師・ボランティアの人達)

**ガバナーズ・アワードを受賞して**  
5R・2Z 徳島中央ライオンズクラブ  
会長 立川 福夫

第53回年次大会において、はからずも保健福祉優秀賞・平和ポスター賞の金賞を受賞し、驚きとともに心から御礼を申し上げます。  
当クラブは地道な奉仕活動をモットー

に小さな歩みを続けており、他クラブの素晴らしい活動に及ばないと思っております。小さいながらも会員が心を一つにした活動を評価していただいたと感謝しております。  
今後も当ライオンズクラブは、地域社会へ奉仕活動の続け、高齢者と子どもの生命と安全のため小さな歩みを続けて参りたいと思います。



地域に根ざした地道な奉仕活動

**保健福祉優秀賞**  
銅賞

8R・3Z 土佐山田ライオンズクラブ  
献眼・献血・骨髄保健福祉委員長 八井田 一男  
高知県は慢性的に医療用血液の不足が言われて久しい。香美市でも献血協力者

は、年間800人台で推移している。献血時には毎回出て、呼びかけ・記念品贈呈をしているが目覚ましい増加は無い。そこで、川添ZCの提案によりPRの手段として、市民の目的のつきやすい予告看板を市内3カ所(合併前3町村)に設置する事を計画・実行した。予算の都合でとりあえず今年2カ所に設置。交通量・人通りの多い場所(短時間PRではあるが)へ「次回献血の日時・場所」をプレート差し替えて表示する。来年度、もう1カ所設置を予定している。「品物を配布して献血協力」ではなく、市民・県民への働きかけ、PRが必要と思う。特に若者へ、また、現協力者の回数の増加があればうれしい。日赤からも感謝されている。



アンパンマンミュージアム  
東交差点横(香北町)

**環境保全優秀賞**

2R・3Z 伊予土居ライオンズクラブ  
会長 鈴木 富男  
我がクラブの奉仕事業の柱であります、毎月1回のラブリバー清掃奉仕活動(地

域の河川敷の草刈、清掃奉仕)も早いもので14年を迎えます。  
現在では、地域各種団体は勿論、中高生まで参加し、学校教育の一環としても取り組んでもらえるまでになりました。  
今後もラブリバー清掃奉仕活動を通じて、地域社会に貢献できればと思います。



毎月1回の「ラブリバー清掃奉仕活動」

**障害・難病を抱える家族の**  
3R・3Z 長尾ライオンズクラブ  
会長 鶴居 健

「グッドイナフ」のメンバーが相互交流の場を広げ、又、地域社会の理解を深める為のキャンプ支援事業である。大手スポンサーが撤退し困惑していたグループ代表の相談を受け、取り組んだもの。  
今回は香川・徳島の16家族とボランティ

アを含め総勢171名が参加。会員20名の協力を得て実施された「熱気球揚げ」は圧巻。秋の朝早く、大空に浮かぶ気球は一幅の絵。子供達の楽しい歓声は今も我々の耳に残る。



「グッド イナフ」の人達と夢いっぱい「熱気球揚げ」

郷土の誇り・新町川とともに

5 R・1 Z 徳島南ライオンズクラブ

会長 中川 政彦

県都・徳島市の中心部を流れる新町川。その新町川と他の二つの川が合流し、一つの島のようになっている通称「ひょうたん島」。その周囲をぐるっと曳航しながら、浮かんでいたり岸に漂着している様々なゴミを回収する、我がクラブ伝統のアクト「新町川清掃」。2002年から、地元NPO法人「新町川を守る会」の方



クラブ伝統のアクト「新町川清掃」

に運転していただいています。今年もまた、ひらひらと舞う花びらのもと、トラック1杯分（自転車・テレビ含む）集めました。終わった後は、言うまでも無く、徳島南LCの仲間が経営している日本料理店での「花見例会」です。

町の環境保全に取組んでいます!!

7 R・3 Z 神山ライオンズクラブ

自分達の手で町をきれいにするという趣旨で、町内の8団体により平成10年6月からアドプト・ア・ハイウェイ（道路清掃）がスタート。神山LCも当初から参画し、県道沿いの一定区間約2kmを受け持ち、隔月1回、汗を流しています。この活動はその後、全国各地に広がりをみせました。また、昨年から「ホテルいっぱい運動」を展開し、カワニナ・ホテルの捕獲さらに幼虫の飼育に取組みました。ホテルを沢山飛ばすことが全てではなく

達とタッグを組み、毎年4月1日の桜の季節に行います。結成30周年の記念事業として、当クラブからボートを寄贈して、そのボートをNPOの方

地元貢献できるアクティビティ

9 R・2 Z こんびらライオンズクラブ

環境保全委員長 家門 永三

我が委員会が今年度の事業として、先ず、地元満濃町、仲南町、琴南町、3町合併を記念し、夏休みに琴平町及び新まんのう町の9小学校児童を対象として、各校児童の交流を図る目的で新規事業「ふるさとの川遊び」と称して河川の汚染度、生物の生息状況を調べ、土器川水系の水質調査、生物調査を行ってまいりました。大自然の中で現代の子供達が喜んでしゃがまわる姿を見て、我がメンバー一同も胸をなでおろした次第です。「さぬき夢桜植樹運動」満濃池国営讃岐まんのう公園



アドプト・ア・ハイウェイ（道路清掃）風景

ホテルが住める自然環境の維持改善を目的として、町民並びに行政の理解を得ながら、未永い運動として取組んでいます。

に桜をいっぱいさかそう運動を継続事業として実施致しております。今後も我がクラブメンバー一同これからのアクティビティを通じて地元貢献できる様頑張つてまいります。



「ふるさとの川遊び」事業

グッドスタンディング賞  
金賞

グッドスタンディング賞を受賞して

1 R・3 Z 松山中央ライオンズクラブ

尾田 仁

第53回地区年次大会に於いて、ガバナーズアワードのグッドスタンディング賞を受賞致しました事は私のみならず、会員一同の誇りにするところであり嬉しく感謝して居ります。

これも常日頃から先輩の方々より「グッ





ドスタンディングなライオンズマンになれ」と激励を頂き、会員一同の意識のなかにインプットされたおかげと思います。改めまして先輩諸兄に感謝申し上げます。

然し、元来粗忽者の私は会員の皆さん、特に新会員の方々の模範となるようにと心懸け努力すればする程、どうしてもストレスが溜まるばかりです。

そんな時の私の息抜きは魚釣りです。大海原に舟を出し釣り糸を手にする時日頃の悩みやもやもやを海が吸収してくれるような気がするのです。

ここで下手な川柳を一句「ストレスを 瀬戸内海に 捨てて行き！」今後ともよろしくお願い致します。

### グッドスタンディング賞を受賞

7 R・3 Z 徳島西ライオンズクラブ

廣瀬 秀男

(ライオンズクラブとして、最高のアワードをいただきましたね)。それは、4月15日、第53回地区年次大会の、分科会会場でお会いしました板野LCの先輩Lからのお褒めの言葉でした。名誉な(グッドスタンディング賞)を受賞致しました事



臓器移植推進キャンペーン

がら会員皆様のご協力に感謝の気持ちで胸が一杯になりました。会員の皆様今後、自ら楽しく参加を、よろしくお願ひ致します。

は、ライオンズクラブとしてこの上ない喜びであります。我がクラブのアクティビティは臓器移植推進への奉仕活動が主軸であります。会員一同、20年に亘り難病患者さん達と、また御家族の皆様のお助けに成れるようにと一丸となり全力で取り組んでおります。また、各大会参加要請には楽しんで参加をしよう。この度の賞は全会員のライオンとしての日々の姿勢が何より評価されたものと、今更ながら会員皆様

## 会員増強賞 金賞

### 会員増強賞を受賞して

1 R・3 Z 松山中央ライオンズクラブ

会員会則委員長 藤井 滋

「会員増強」はキャビネットはもとより各単位クラブにとって、毎年度目標の筆頭にあがる命題であります。



今年度は20名という会員大増強を達成

しかしながら「云うは易く行うは難し」で、現状維持に汲々としているのが一般の例であり、わがクラブもここ数年は努力しながらも結局現状維持がつづいておりました。

ところが今年度は大違いで、尾田会長の強い意思と会員増強プロジェクトチームの大努力によって20名という大増強を成し遂げました。

今年1月23日の第1、012回例会には西園寺純一ガバナーのご出席をいただき入会式を行いました。

「為さぬは人の為さぬなりけり」などと古諺にあります、まさにその通り、やれば出来る。

この後は、すばらしい「ライオンと呼べる人」を目指して新会員諸氏のガンバリを応援したいものです。

## 例会出席優秀賞 金賞

### 例会出席賞金賞をいただいて

1 R・1 Z 松山つばきライオンズクラブ

会長 新開 千富美



松山つばきライオンズクラブは、昨年引き続き例会出席賞金賞を受賞いたしました。有難く、大変光栄に思っています。当クラブの

例会对する姿勢は強く、結成以来372回純出席100%の方が1人、又1年間100%出席も例年10人以上あります。

今期ガバナーより、「例会は楽しいですか？」との問いかけを何度も頂きました。クラブでもガバナーのお言葉を合言葉に、楽しい例会造りに計画委員会を中心に励みました。

卓話を2回と、ゲストをお招きしての例会も多く、特に今期は毎月第1例会の誕生日のお祝い会を一工夫して、会員の楽しみの一つにもなりました。テールツイスターの活躍もあり、和気あいあいの例会が出席率向上につながりました。

金賞以外に、5個のアワードも頂き、女性のパワーできめ細かな奉仕活動が出来るました。

例会出席率100%達成を目標に、今後も「楽しい例会」そして「つばきの輪愛の笑顔で ウィサーブ」に励んで参ります。

## 会報優秀賞 金賞

インターネットを活用して

2R・4Z 西条石鎚ライオンズクラブ



「トワエモア 心の歌コンサート」

「ウィサーブ」は地域社会の理解が大切で、そのために広報を充実したい」との強い意志を受け、クラブH

Pに広報誌を掲載することになった。基本的にクラブHPは対外PR用でアクト報告を中心とし、広報誌はプライベートな内容を含んだ会報誌色に徹した。また、写真を多用し、出来るだけ記事を簡潔なものとした。発生するであろう問題

点をサンプリングする目的で、発行回数もあえて毎月とした。その結果、広報委員会事務局HP委託先の連係プレイと、それを可能にする仕組みが大切であることを知った。

経費も大幅な節減となる見通しで、来期以降は [www.shizuchi.jp](http://www.shizuchi.jp)へのアクセスをもっと増やせるように工夫したい。

## 会報優秀賞金賞を受賞して

6R・3Z 宇和島ライオンズクラブ

今年度も会報優秀賞金賞を受賞することができました。例年アワードで優秀賞を受賞していますので、年度担当としてはプレッシャーがあるのは事実です。しかし我々担当委員会としましては、決して受賞するために会報誌を毎月発行しているわけではありません。

宇和島クラブの会報誌の特徴としては、まず表紙の写真。メンバーの方にお願いしているのですが、もう25年以上もお願いしています。その季節にあった写真、そしてその写真説明がされています。あと会員の近況を会員短信の欄でお知らせしています。どちらかというと、PRではなく会員情報に重点をおいています。会員同士の情報交換により例会出席率向上につながればと考えています。

会報誌の校正としましては、当時の委員会メンバーの発案で10年来、年度初めに年間スケジュール表を作成しています。過去の予定表を参考に新年度新たに掲載する項目を検討します。このことで誰が

担当してもスムーズに会報誌の編集ができるようになっていきます。先輩方が培った編集作業に加え、時代に合った編集をすすめていければと願っています。

## 新会員を委員会へ

次期への引継ぎに年間の会報を

8R・3Z 土佐香南ライオンズクラブ

会報監修 野村 土佐夫



毎月25日の校正情景

会報作りの内容と概念

①年12回・月2000部発行

8〜16頁・予算40万円。

②記事 表紙・ACT・例会・LC情報・クラブ内記事・連載小説・裏面。

③写真中心記事で見る会報誌。

④用紙は印刷所のハシタ紙で。

⑤印刷はパソコンカラー。

⑥レイアウト記事をCDに、印刷所へ。

⑦宴会写真は控える。

⑧地区役員と県下25LCへ会報配布。

⑨会報は引継ぎ資料として最適。

⑩新会員は会報委員会(クラブ知識や内容を早期会得のため)

⑪毎月発行はアワードへの近道。

## 青少年指導優秀賞 金賞

「東かがわ青少年少女未来塾」

3R・3Z 大川郡ライオンズクラブ

会計 田中 勝弘



「東かがわ青少年少女塾」活動風景

近年信じられない事件や言動が目につく、それは大人の姿勢に問題ありと思



つつも、地域の宝である子供達を立派に育てるために努力しようと決めました。小中学生を対象に親子で参加してもらい、ボランティア活動・健康づくり・日本の偉人の生き方に学ぶ・徳性を磨く・抒情詩としての日本の唱歌を歌うなど、年の異なる子供達がグループで学び、理想(志)を持って育ってゆくようにしたいと考え、平成17年8月を第1回とし、本年7月が第7回となります。

この度の青少年指導優秀賞金賞を頂いたことは今後の大いなる励みとなります。

## 平和ポスター賞 金賞

### 平和ポスター賞金賞に感激

2R・3Z 伊予三島法皇ライオンズクラブ  
教育委員長 宮崎 博二

国際平和ポスターコンテスト参加で、地区ガバナーズアワード表彰をいただき感激しております。

このコンテストについては年令制限があつて難しいところがあり、当クラブで優秀作品は年令制限内とはいきませんでしたが、市立東中学校の担当の先生、また生徒の皆さんの平和への思いが、数多く描かれていて感心させられました。皆さんの平和への思いが一番強いものを選び応募しましたが、数多くの生徒達の思いが通じたものと喜んでおります。来期に向けての励みにしたいと考えております。

### 大変名誉な「最優秀賞」を受賞

3R・1Z 高松南ライオンズクラブ  
青少年指導市民奉仕委員会 委員長 伏見 正範



「平和ポスター」選考風景

第19回国際平和ポスターコンテストで当クラブから選出の河瀬咲江佳さんのポスターが、336-A地区で最優秀賞に輝きました。大変名誉なことであり会員一同喜び合い今後も我がクラブのメインアクトとして出展を続けていくべきと話合っています。この平和ポスターコンテストの推進については高松市教育長の後援を頂くなかで、市内各小中学校の年齢基準で参加の呼びかけをしています。又最優秀賞に輝いた河瀬咲江佳さんは小学校5年生で優秀賞、6年生で最優秀賞、今回中学1年生で最優秀賞と着実にレベルアップを重ねるなかでの今回の賞であり、世界平和に対する心、又自分自身の気持ちを絵に表現するすばらしいセンス

の持ち主であります。今後も教育委員会の後援を頂き、行政・学校・家庭ぐるみでこれからの時代を担う子供達に平和が如何に大切であるかを、平和ポスターを通じて取り組んでいきたいと思ひます。

## MJF賞 金賞

### 今年もMJF金賞を受賞

8R・2Z 高知黒潮ライオンズクラブ  
会長 東 信喜

今年も我がクラブは、MJF金賞を受賞しました。第1回CSFが行なわれた1993年度以来、毎年MJF賞を受けています。

今年も、15回目の献金者を筆頭に10回



目以上3名、その他15名、総計18口のMJF献金がありました。

ライオンズクラブの奉仕活動は、地域に根ざした奉仕が基本で、使途が不明確なMJF献金は問題だ、との意見もあります。しかし、

世界に目を向けたとき、活動資金が不足し、それを必要としている地域、課題もたくさんあります。現在展開しているCSFIIの活動も、その典型だと思ひます。我がクラブでは、LCIF委員長は、CSFの重要性をクラブ例会や会報で、会員にたびたび説明し、MJFへの協力を依頼します。CSFIIモデルクラブにも、336-A地区で最初に手を上げ、2年間で目標を達成しました。

クラブ会員にも、一般社会に対しても、ライオンズクラブの世界的な活動の実態をもっとPRすることの必要性を実感しています。

## 国際交流賞 「A」金賞

2R・1Z 新居浜別子ライオンズクラブ



## 国際交流賞を受賞して

9 R・1 Z 丸亀ライオンズクラブ  
Y E 国際協調委員長 近澤 亨

今回地区ガバナーズアワード表彰をいただき、誠にありがとうございました。

私達のクラブは、毎年夏休みを利用して地元の高校生3名を海外に派遣し、海外からの派遣も受け入れております。

海外に派遣する学生を毎年6月例会に招き、壮行会を行い、帰国後9月例会で帰朝講演を行っていますが、まるで別人のように話される姿を見ると、良かったなと思い、当クラブの先輩方が進めてきた活動に心を打たれます。又、受け入れた学生達が喜び帰国して行く姿を見送る時には涙が出てくる思いです。今後も青少年育成に、お役に立てるようクラブ一丸となって取組んでまいります。



## 国際交流賞 「C」金賞

### 地域との協働

8 R・1 Z 土佐国府ライオンズクラブ  
会長 坂本 孝幸

結成1年目の新生クラブである私どもの土佐国府LCが、Y E・国際協調部内において「金賞」を受賞できましたことに大きな喜びと驚きとを禁じ得ません。



こうち国際大学「中国文化講座」(中国人留学生と餃子作り)

私どもの住む南国市には、県下唯一の高知竜馬空港があり、また多くの外国人留学生を擁する高知大学医学部、同農学部、高知高专等の教育研究機関が存在します。私たちは、こうした地域(資源)との協働を目指しました。南国市における国際的な面からの地域文化向上の為に、異文化理解を通じた地域の国際化が必要であると考えるところから、留学生を講師とする市民向けの異文化理解講座である「こうち国際大学」を開催しました。こうした活動が評価されたことで、一同が一層の活動への意を強めています。

## 古切手収集賞 金賞

### 小さなこともこつこつと

4 R・1 Z 高知ライオンズクラブ  
会長 楠瀬 武司

昨年結成50周年を迎え、奉仕の見直し・再確認する過程で、これまで収集してきた使用済み切手・テレフォンカードを寄付することで今回の賞をいただきました。

使用済み切手・テレフォンカードの収集はベルマークやプルタブなどに比べ認知度が低いのですが、切手は愛好家の方にはみかん箱サイズ1箱約2,000円に換金されており、高知LCでは合計で79,158枚の切手と969枚のテレフォンカードを盲老人ホームに寄付させていただきました。



できました。会員一人一人の小さな積み重ねが、大きな奉仕となり、今回の受賞は会員にとって大きな励みとなります。

## 特別クラブ功労賞 金賞

### ライオンズクエストプログラムを 青少年育成事業の柱に!

4 R・1 Z 高知とさみずきライオンズクラブ  
ライオンズクエスト特別委員会  
委員長 北 泰子



ライオンズクエストプログラムの学校導入

取り組みを始めて3年になるライオンズクエスト事業が、クラブ員全員の理解を得、高知での導入校(モデル校)も決まり、3361A地区のみならず、B地区、C地区への広がりもみせています。戦後最大の子供たちの受難時代と言われている現在、このライオンズクエストプログラムの学校導入は、子供たちの「生きる力」の育成を強力にバックアップします。日々直面するさまざまな困難にど



のように対処したらよいかを、授業の中で学び、練習し、身に付けることによって、自分自身で困難を乗り越える能力が得られるのです。

このプログラムの普及は、我々が未来をたくす子供たちに対する緊急課題だと思います。

## 楽しい例会賞 金賞

### 栄えある創設第1回の金賞

9 R・2 Z 多度津ライオンズクラブ

会長 吉田 清志

楽しい例会大賞で金賞を頂きました。この賞は今期創設されたものですが、多度津LCにおいて例年出席率が高く和やかな例会が行われていることを評価して頂いたものと思っております。



出席率を高めるための方策は特にとっておりませんが、計画委員会の工夫で、例えば川柳クイズ納涼例会、ドクターLによる健康チェック例会、月見俳句例会、紅葉例会、歌声例会、メンバースピーチなど毎回趣向を変えての例会を心がけて

います。

当クラブの例会は午後7時からなので食事の時間に1瓶250円でアルコールを売り出しています。このことも例会が和やかになってきていることの一因かと思っておりますが、最近の法改正の影響でこれによる収入は減少傾向となっております。

## 楽しい例会賞 銀賞

### 「元気で笑顔あふれる例会」を目指して

3 R・2 Z 高松東ライオンズクラブ

会長 森 一真

この度は「楽しい例会大賞」の銀賞を表彰して頂き誠に有難うございました。アワードの中でも一番欲しかった賞でした。昨年の7月に会長に就任して、特に例会については、「元気で笑顔あふれる例会」をキーワードに、例会に出席した会員が必ず出席して、楽しかった、良かったと思えるようにしたいと思えました。その為に、テールツイスター、ライオンテーマのお二人にしっかり活躍してもらうことをお願いしました。幹事のメリハリのある例会運営のもと、例会のたびに会員の一人か二人が5分間スピーチで自己紹介や自分の思い、経験談などを話して頂き、自分の人となりを知ってもらおう場を作りました。テールツイスターは民謡、三味線、相撲甚句といった巾広いレ



パートリーを持つっており、その都度、披露をすることで会場の雰囲気もおだやかに、笑い声があちこちで上り、会員の一体感が生まれました。

時には即席カラオケ教室にもなりました。2月25日には西園寺地区ガバナーをお迎えして1000回記念例会を厳粛に和やかな中、盛大に行うことが出来ました。この1000回記念例会を新たな一歩として、クラブ会員同士の絆を強くし、友情を育み例会運営、事業活動に精一杯努力していこうと強く思った次第です。

最後になりますが、我がクラブに対しまして、今後共何卒ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

## 合同アクティビティ賞 金賞

### 西子湾獅子会との長い交流

3 R・2 Z 高松西ライオンズクラブ

中華民国高雄市西子湾獅子会と我が西ライオンズクラブとのブラザークラブとして提携をむすんでの交流は30年以上も続いています。

昨年の11月には両クラブが中国、上海で待ち合わせをして4泊5日の中国旅行を楽しみました。只、その時には従軍時代の中国をなつかしみ元気でおられた横倉初代会長が2月21日急逝されました。その追悼例会を4月23日に開催した所、西子湾獅子会よりわざわざ12名ものライオンが参加され、その絆の深さと故横倉初代会長の功績をしみじみ感じました。これからも両クラブがある以上永遠にこの絆は続くでしょう。

さあ11月には我がクラブが西子湾獅子会に訪問する番です。改めて日本のライオンを代表する気で勉強してきます。



中華民国・西子湾獅子会のメンバーと、永遠の絆を誓い乾杯

「合同アクティビティ金賞」を  
受賞して

3R・2Z 高松中央ライオンズクラブ  
会長 神内 つる恵



名所“桜の馬場”の復活を願って植樹

高松が未曾有の高潮災害に見舞われて市内の北部は浸水被害が続出しました。高松城跡も冠水し、見事だった桜の馬場の桜の木も枯れはじめました。これではいけないと思い桜の植樹奉仕の活動に立ち上がりました。

わがクラブが代表として（もちろんZ Cのご指導を受け）高松増田市長にも出席を求め、植樹活動を完成させました。昨年の3月のことでした。

今年見ますと想像以上の生長をみせてくれており、往時の桜の馬場の姿もそう遠くではありません。

高松市民の皆さんが桜の下で楽しんで

くださる姿を想像し私たちも心が和む思  
いです。

留学生と共に牛鬼パレード参加

6R・3Z 宇和島中央ライオンズクラブ  
西崎 政吉



揃いのハッピを着て、牛鬼の前で記念写真を撮る留学生

毎年7月24日に開催されている宇和島の夏祭り「牛鬼パレード」。このパレードに留学生と共に参加しています。宇和島には女子短大があつて、毎年留学生が来ています。わずか1年の留学期間ではありますが、祭りの雰囲気味わってほしい、宇和島での良い思い出になればと考えて、参加を呼び掛けています。

留学生たちは、祭りのハッピを着て牛鬼と一緒に写真を撮ったり、「ワッショイ、ワッショイ」と大きな掛け声を掛けながら牛鬼を担いで、祭りの楽しさ、熱気を感じています。パレードの合間には習っている日本語で、クラブ員や参加者とも気軽に会話しています。多くの留学生に日本の伝統や文化、宇和島の素晴らしさ

を感じてもらえるように、これからも交  
流を深めていきたいと思ひます。

「合同アクティビティ金賞」を  
受賞して

6R・3Z 南宇和ライオンズクラブ  
環境保全・保健福祉委員長 稲田 豊



御荘湾・片の浜の清掃作業

2006年5月30日「ゴミゼロ」、御荘湾片の浜の清掃を行いました。

ライオンズ班・四国電力班・ボランティア協会班・蓮乗寺川をきれいにする会班等、総勢70名余りが御荘湾片の浜で、会員も船を提供していただき班別に分かれて清掃に取りかかりました。流れてきた発泡スチロール・ブイ・網・ビン・カン・ペットボトル・ビニール・明らかに海に投棄した生活用品もあり、人としてのモラルのなさを感じました。船1隻、町役場のダンプ2台、トラック2台を動かして行われた。今後もゴミ捨てのマナーの向上啓発に努め、愛南町のシンボリックな御荘湾を地域全体で守りたい。

〈表紙写真〉

旧坂出港務所

「塩のまち」から「港湾工業都市」へ、そして「瀬戸内の交流拠点」へと幾多の変貌を重ねつつ発展を続ける香川県坂出市。今号の表紙はその坂出港に現存する旧坂出港務所跡です。

坂出港は江戸時代より塩の積出港として栄え、昭和26年には重要港湾に指定されました。その後、番の州埋め立てに伴う大規模臨海工場の誘致、塩田跡地を活用した港湾開発などにより、香川県の工業と坂出市の発展に大きく貢献し、現在、四国北東部における流通拠点として重要な役割を果たしています。

その坂出港において当時としてはモダンなその建屋は今でも港の入り口に建ち、坂出市を見守っています。

（撮影者／長田晴雄氏）

（坂出白峰LC 宮本俊一 記）





# We Serve 先人達の志を受け継ぎ さらなるライオンイズムの高揚のために

## 徳島ライオンズクラブ50周年記念事業

5R・1Z 徳島LC 会長 稲垣 照夫

徳島ライオンズクラブは、1956年12月8日高松ライオンズクラブのスポンサーにより、日本で36番目のクラブとして誕生し、50周年を迎えました。

振り返ってみますと、クラブをこれまで支えてこられた先輩方各位のよりよい地域づくりや、地域発展への貢献努力等々の献身的活動の積み重ねにより、今日を

迎えることができたと感じております。

「①青少年の健全育成」「②継続事業の継承発展」「③地域社会への奉仕」の3点をメインテーマと掲げ、記念事業として、

徳島市青少年育成補導センターへの地域子供安全パトロール車の寄贈、フィリピンバギオ市内の小学校への視聴覚機材及び学用品の贈呈、40年にわたり継続して



地域子供安全パトロール車の寄贈



「農大椿園」の整備

きた「農大椿園」の整備、地域伝統芸能である城北高校民芸部50周年記念事業に助成金の贈呈を実施いたしました。

中でも農大椿園は「花よひらけ世界の椿」と40周年にわたり唱え続け情熱と執念を持って西日本一の椿園に仕立てあげることができました。

又、記念事業を集約したビデオ放映には、参加者の皆様より高い評価をいただきました。

これからも、会員一同一層の連携を持ち、英知と情熱を集約し、明るく住みやすい地域づくりに挑戦してまいります。

## 感謝をこめて、ワイ・サーブ —— 不易流行・温故知新 ——

7R・3Z 鴨島LC 幹事 坪井 詔一

鴨島ライオンズクラブは、1967年（昭和42年）2月15日、徳島西ライオンズクラブのスポンサーによって結成され、2月10日結成40周年記念大会を開催いたしました。

市村通夫会長、菊川 勲記念大会委員長を中心に、会員の総意を結集して実施いたしました。その概要を時の推移に従って紹介させていただきます。

記念特集号（クラブ会報122号）の編集の中核に、会長の熱い思いを活かして2006年（平成18年）11月1日に結成40周年記念座談会を、歴代会長からは体験を通じた貴重な意見・提言をいただ

き、今後のクラブ運営・発展に必ずや生かすべくものと確信しているところです。

ついで、チャリティーゴルフ大会の開催とその収益金を徳島県交通遺児育成会に育成基金として寄贈したところです。

記念式典には、飯泉嘉門知事、川真田哲哉市長をはじめ、多くの来賓並びに西園寺純一ガバナー・地区委員・ブラザークラブ・県内各地のライオンズクラブの方々、遠路鹿児島から姉妹クラブの喜界ライオンズクラブ筑紫英毅会長様はじめ役員の方々のご臨席を賜り、盛大に挙行できたことは会員一同身に余る光栄であり、大いなる慶びでありました。

工藤豊利記念事業委員長から記念事業の発表があり、市青少年補導センターへ青色回転灯パトロールカーと徳島県青少年補導員研修大会の講演会（演題「夢は逃げていかない」講師 横浜市教育委員



西園寺ガバナーから記念品を受けるチャーターメンバー筒井正雄氏

会教育委員 義家弘介さん）の後援支援の贈呈をしたところです。今後とも私たちの営みに格別のご理解とご支援をお願いして。



市村会長からパトカーのキーを受ける川真田哲哉吉野川市長

## 久万ライオンズクラブ40周年記念事業

1R・1Z 久万LC 会長 豊田 茂樹

2006年8月27日上浮穴産業文化会館に於いて記念式典を開催した。宇都宮徳一1R・RCを始め大勢のRC関係者のご列席を賜り盛大裡に終了した。式典の中で、以下の記念事業の報告を行なった。

- ①「きららの森」記念植樹…2004年はなみずき20本、2005年サクラ20本、2006年久万小学校6年生とともにアンズとツバキを卒業記念として植樹した。
- ②電光表示器の寄贈…2005年1月に

久万高原町上野尻の国道33号線に「折交通安全」などの文字を表示できる機器を設置した。

③「子供見守り隊」ベストの寄贈…2006年6月に100着を地元小学校PTAに寄贈した。

④CN40周年記念講演会開催…2006年8月水谷修氏を招いて「久万高原町の子ども達へ夜回り先生からのメッセージ」と題して講演会を開催した。

この講演会は地元の中学生、高校生に



## 室戸ライオンズクラブ結成40周年記念式典を終わって

8R・1Z 室戸LC 会長 島田 信雄

も呼びかけ、PTAや学校関係者も大勢参加して会場は満杯であった。水谷先生



水谷修氏を招いての講演会



「きららの森」記念植樹

日本中の若者や教育関係者にも是非聴いていただきたい講演会である。

の一人一人に語りかけるようなお話に皆熱心に耳を傾け、時には大きく頷き、時には涙して聴き入っていた。超多忙な先生は、講演会の後サイン会を済ませ、慌しく次の松山の講演会場へと向われた。

当クラブは1967年（昭和42年）3月、高知鷹城LCのスポンサーにより発足、40年を迎えました。昨年から今年にかけて、特に室戸はメモリアルな年でした。

昨年7月には深層水関連事業のオープンを見ましたし、室戸高校の開校60周年でもありました。又、本年は私の前任職であった、四国24番…





結成40周年を祝い全員揃っての記念撮影

最御崎寺、25番、26番霊場は共に創建1200年の年にあたりますし、室戸高校野球部は創部から苦節58年、初の甲子園出場のキップを手にするや、室戸を見方に、いや

高知県を、いや全国を見方につけベスト8まで駆け上がり、応援では日本一の榮譽に輝いたこの年に、当LCが40周年を迎えられたことに無上の喜びを感じております。

今回の式典に於いて、一般ご来賓9名、LCご来賓11名、ブラザークラブ152名の登録を得、室戸市保健福祉センターやすらぎ「夢広場」で式典を、その後エクスカーションでは、当クラブ会員の所属する、深層水関連事業の温浴施設「バーデハウス」と、赤穂化成(株)室戸工場の見学を体験して頂きました。

祝宴では、先の保健福祉施設「さらさら広場」を初使用、鮪の解体ショーや鮪のオークションで盛り上がり、皆様には大変お世話になりました。

これからの室戸発展のためにも、ライオンズ精神を生かし「Solid & Wise」の心で望みたいと思います。

皆様のご尽力に感謝申し上げます、お礼の言葉と致します。

## 手作りりどいおもいなしのりどいどい40周年

3R・1Z 小豆島東LC 会長 森本 智巳

40周年に当たり実行委員会、我々の小さなクラブでは周年記念事業を広く出来ない事と、過疎化する小豆島に何か少しでも役に立ちたいとの思いから青少年に集中して予算を使用し、デザイナーの藤本誠先生にお力添えをいただきました。「元気なこの島づくり」をキャッチフレーズにロゴマークを付けて展開。サッカー

のキックボード寄贈、神戸大学剣道部を招いて気合と汗にまみれての小豆郡青少年剣道大会、世界の一流選手新谷翠さんと練習出来た小豆郡青少年柔道大会、石毛宏典コミッションとオリイブガイナイズの選手と青空の下で投げた走った少年野球教室、寒い中を走った小豆島町少年少女マラソン大会と青少年を中心に記念



認証40周年記念式典

事業を行ないました。又、私たち小豆島東ライオンズクラブは島である為に、記念式典に参加して頂くのに朝早くから夕方まで1日を掛けて参加して頂かなければなりません。そこで大会実行委員会では島しか出来ないおもてなしをしようと、メンバーの手作りにて記念式典と懇親会を計画行いました。

特に懇親会では、全て小豆島の地場の物を使用し屋台形式で出す事にはメンバーから、お客様が屋台の前で行列が出来るかもと心配しましたが、メンバーのライオンレディの手伝いのおかげで無事お客様に好評でした。

ご参加いただいた皆様には遠路有難うございました。

## 土佐本山ライオンズクラブ40周年記念事業

〔日時〕2007年3月18日(日) 〔場所〕土佐町 フォーラム末広

8R・3Z 土佐本山LC 40周年記念大会委員長 西村 伸一

土佐本山ライオンズクラブは、四国の命「早明浦ダム」周辺3町村にエリアを持ち、会員20名の小さいクラブです。

土佐本山ライオンズクラブ40周年記念事業を行うにあたり、計画的な行事としてはライオンズの森整備事業を継続的に行ってきた以外に、地域の青少年育成に取り組んできた事が主なものです。

40周年記念事業では青少年育成活動に

- ☆ 嶺北高等学校吹奏学部
- ☆ 嶺北高等学校バトミントン部(選抜 四国大会で準優勝)
- ☆ 嶺北ジュニア(野球で小学1年〜6年生まで対象部員30名、高知県少年

重点を置き、青少年を励まし成長して立派な社会人になってもらいたく願い、事業として金一封を贈呈する事としました。

記

- ☆ 野球大会優勝)
- ☆ 嶺北ラグビースクール（小学1年～6年生まで女性を含む部員20名）
- ☆ 土佐町少年剣道（小学1年～6年生まで部員42名、全国スポーツ少年団剣道大会に高知県代表で4年連続出場）
- ☆ 桜ジュニア（ソフトボール、小学1年～6年生まで部員22名）
- ☆ 嶺北ジュニアバレーボール（小学1年～6年生まで部員23名）
- ☆ 地域起こしグループAチーム（嶺北地域で各種競技を企画実施）
- ☆ 有機のがっこう「土佐自然塾」（無農薬農業で全員寄宿舎生活大人14名）

## 35周年記念事業の紹介

7R・3Z

・阿波LC 会長 松永 義久



沙漠植林奉仕

当クラブでは、記念式典については、招待者はリジョン役員以下にとどめ、外部来賓者も招待を取りやめにして、極力質素なものとし、記念事業を重点的に実施した。

記念事業の趣旨については、当クラブの奉仕活動の大きな柱である「環境保全の確保」の一環として、1999年8月に中国・内蒙古自治区に新校舎づくりを支援して以来、沙漠植林奉仕を継続的に進めており、この度、特別協力者の支援もあり、沙漠植林を周年記念事業とさせていただきます。

また地域の環境面でも、土柱公園周辺



結成40周年記念式典

の美化の観点から、桜の植樹を推進している。

- このような事から、次のとおり結成35周年記念事業を実施した。
- 1、烏雲の森沙漠植林ボランティア協会（通遼科左后旗阿古拉）に金一封
  - 2、中国内蒙古自治区錫林浩特市東山の植林支援に金一封
  - 3、土柱公園周辺の整備として桜50本植樹
  - 4、市場グラウンドに電波時計新設（徳島新聞掲載）

## 35周年記念事業報告

1R・2Z

松山西LC 35周年特別委員長 栗田 信幸



我がクラブは35周年プレ記念事業として、はじめ、不登校、リストカット、薬物被害から青少年を守る活動の一環として2005年12月14日、愛媛県民文化会館に於いて、水谷 修氏による「夜廻り先生」大講演会を開催しました。当日、小、中、高生と保護者や各学校の先生方を含め4,200名余の方々が会場が超満員となる中で、講師の話を熱心に聴講され大成功となりました。

又、2005年1月からスタートしました第2次「CSFIIキャンペーン」に対し我がクラブは35周年をはさむ3年間で一人当たり500ドルを献金すると云うこ



市場グラウンドに電波時計新設（徳島新聞）





「功名が辻」郷土学習ミニ修学旅行

高知柏ライオンズクラブの名称は、旧土佐藩主山内家の家紋「三つ葉柏」に由来するものであるが、昨年大河

ドラマ「功名が辻」が放映され、全国に「柏」が注目されたメモリアルの意味も込めて、30周年記念事業は、山内一豊と妻千代が夫婦愛で夢を追い続け、実現するという「功名が辻」にちなみ、女性、子供、防災をメインテーマに実施しました。

主な事業は、①高知城の山内一豊公銅像のそばに「功名が辻」ゆかりの地案内板を設置するとともに、「柏」の木3本を記念植樹したほか、②「女性」に関する事業としては、保護を必要とする女性の自立更生を支援しているボランティア団

## 高知柏ライオンズクラブ30周年記念事業について ——「功名が辻」をテーマに——

4R・1Z 高知柏LC

の素晴らしい事業に、モデルクラブとして申請することをメンバー全員が賛同し、既に1年目11,980ドル、2年目10,840ドルを献金致しました。今回のキャンペーン「視力ファーストII」で世界の人々が今まで以上に失明の不幸から救われることを願っています。続いて2006年の35周年記念事業として市の中心に位置する松山城天守の大修理が2年振りの完成に合わせ、12月に松山城山頂広場の眺望の良い場所へ「ベンチ」10脚を寄贈、同時に改装された松山城登山口、ロープウェイ乗場へ、身障者用車椅子2台を又、松山市総合福祉センターとひまわり園へ身障者児童用車椅子3台を贈呈致し

ました。その他菅沢町の松山市青少年野外活動センター（愛称、レインボーハイランド）に桜25本を植樹しました。やがてこの野外社会教育施設が松山地域一番の桜の名所となることでしょう。これら記念事業は松山西クラブの継続事業として、小野川に蛍を飛ばすための河川清掃の取組みと共に全会員の知恵と努力で発展させて行きたいと念願致しております。

5年に1度の周年記念の意義は過去の総括に加えて5年、10年先のクラブがどうあるべきか、その発展策を皆で考え過去の延長ではなく、未来から顧みて、その為は今から何をすべきかを考え、アプローチすることが大切だと確信致します。



徳島市内小学生バレーボール大会



1000人献血事業

我が徳島城山ライオンズクラブは、1977年2月6日に徳島中央ライオンズクラブの15周年記念事業のエクステンションにより結成され、同年5月22日にチャーター・ナイトを行い、本年度30周年を迎える事が出来ました。2007年2月4日に西園寺ガバナールを始め御来賓皆様方、先輩クラブ、ブラザークラブの方々の多

## 結成30周年記念大会を顧みて

5R・2Z 徳島城山LC 30周年記念大会委員長 江口 郁二

体への寄付③子供に関する事業としては、高知市の子育て支援7団体への寄付、読書推進に熱心に取り組んでいる小・中学校へ柏文庫として図書のご贈呈、そして当クラブの継続的支援児童養護施設「南海少年寮」の寮生の「功名が辻」郷土学習ミニ修学旅行を実施しました。④防災事業としては、防災教育に熱心に取り組んでいる大津小学校に対し、全児童分の学校備え付

け震災対策用の防災ヘルメット導入のための支援金を寄付しました。そのほか、⑤障害者の自立支援のための第43回全国聾学校陸上競技大会の支援、障害者のよさこいチーム等への寄付、「NPO高知アイバンク」、高知県ライオンズクラブ献眼特別委員会、骨髄バンク特別委員会、CSFIIへの寄付を行うなどにより、30周年記念事業総額は500万円となりました。

数のご臨席を賜り、結成30周年記念大会を滞りなく無事終わらせていただき、その節には本当に有難う御座いました。

30周年記念事業は、1,1000人献血事業を10月より1月までの4ヶ月間に1260名の方々の尊い血液を献血して下さいました。2、献眼全員登録。3、記念ゴルフとして盲導犬チャリティーゴルフコンペを開催し収益金30万円を(財)徳島の盲導犬を育てる会に寄贈。4、CSFII献金に20口、2000ドル献金。5、徳島市内小学生バレーボール大会、現在まで3年間継続事業として毎年行っています。今年度は特別盛大にいたしました。6、徳島市手をつなぐ育成会ひまわり園に金一封贈呈。以上計6項目の結成30周年記念事業アクティビティを行いました。特に1000人献血事業に対しましては、長期にわたり会員の皆様方並びに献血に御協力して下さいました各企業の方々本当に有難う御座いました。

## 徳島北ライオンズクラブ30周年記念事業の紹介

5 R・1 Z 徳島北LC 会長 野田 収蔵



薬物乱用防止キャンペーン

えることができ、喜びでありました。この上ない光栄であり喜びでありました。30周年記念事業と致しましては、「薬物乱用防止キャンペーン」、「社会福祉法人矯風会（徳島児童ホーム）への電波時計寄贈」、「日本赤十字社への寄付（アミコ血液センター待合室のプラズマテレビ設置）」を実施致しました。

中でも「薬物乱用防止キャンペーン」は継続事業として10回目を迎える事業であり、徳島駅前において徳島県薬務課・徳島保健所・富田中学校プラスチック部・徳島東署・JR四国各関係機関のご協力を頂きまして開催致しました。記念事業として、例年より配布品の数量を500部増の2,500部に変更し、多くの方に薬物には手を出さない、染めない、興味を持たない「だめ、ゼツタイ」のメッセージをお伝えしました。

これからも青少年の育成事業、環境保全、保健福祉事業を継続して力を注いでいく所存です。皆様方のますますのご指導・ご協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

## 板野ライオンズクラブ30周年記念事業について

7 R・1 Z 板野LC 大会委員長 木内 武重

春爛漫の4月1日、板野ライオンズクラブ結成30周年記念大会を、阿波観光ホ

テルで実施した。174名のご出席をいただき、厳粛盛大な式典を挙げるこ



香川県眼科銀行へ寄付

## 丸亀京極ライオンズクラブ結成30周年記念事業

9 R・1 Z 丸亀京極LC 記念事業部会長 大塚 成和



あせび温泉 やすらぎの郷全景



標識看板

できたことを感謝している。30周年記念事業としては、120万円の予算を組み、「原点に戻り 地域社会に

「ウイサーブ」という真貝浩司会長のスローガンに沿って、板野町営「あせび温泉 やすらぎの郷」へ、写真のような看板を寄贈した。

今までの標識は、古くて分かりにくく通り過ぎる人もあったが、これからは、そんな事も無くなるであろうと喜んでくれた。更に、板野中学校の生徒から要望のあった「校庭に緑を」という意見を実現させるため校庭に「樅の木」を植樹した。60万石を賭けて争われた伊達騒動の立役者原田甲斐の真実に生きる姿を描いて感動をよんだ山本周五郎著「樅の木は残った」に因んで、板野中学校の生徒が「真実に生きて欲しい」という願いを込めた板野ライオンズクラブ全員からの贈り物である。

私達のクラブでは、周年記念事業の中で二つの事業は恒例のように決まっています。一つ目は眼科銀行への寄付金。

二つ目はLCIFへの寄付金です。そして三つ目の事業を記念事業部会がその都度立案します。記念事業部会が多くの議論を積み重ね、事業の方向を示すものとして、

(1) 目立たなくても多くの市民に役立つもの



松山市へ  
「ミニパトロールカー」  
を贈呈



松山身体障害者  
野球チーム  
(坊っちゃんず) へ  
野球道具一式を贈呈

## 25周年記念を迎えるにあたって

(2) ランニングコストが不要なもの  
(3) 青少年の育成に役立つもの  
様々な意見の中で、自動体外式除細動器(AED)4台を丸亀市へ寄贈することとしました。  
丸亀市は平成の合併で大きくなりましたが、台所事情は芳しくありません。市役所へ贈呈した折、「丸亀市には離島もあり全ての地域へAEDを設置するのは大変でした。これで未設置の地域が4箇所解消できます。」「まだまだ不足気味です。これからも宜しく願います。」と多くの関係者の方々に感謝されました。

1R・2Z

松山北LC 会長 村上 行弘

私達の記念事業は以上で終わりましたが、AEDを丸亀市全域に設置しなければ、との思いがありました。幸い、丸亀市水道組合が50周年の記念事業を計画している事を知り、AEDの寄贈を勧めたところ、快く賛同いただき、さらに4台のAEDが丸亀市に寄贈されたのでした。今回の事業を成功へと導いたのは、他の団体とも協力できたことだと実感したところです。丸亀京極ライオンズクラブは、地域に根ざした社会奉仕の和を広げる努力をこれからもしていきます。

美しいエヒメ、品格ある俳都松山に1981年、336-A地区1Rで12番目として松山北ライオンズクラブは創立。産声を上げてそれから25年(シルバニアニバーサリー)を迎えるにあたり、記念事業をするため会員全員に環境保全・青少年育成関連で地域社会に密着したアイデアを募りましたところ素晴らしいアイデアが集まり、六つの事業をするこ  
①安心・安全街づくり活動への支援として、松山市へミニパトロールカー1台。(登校・下校時に学校周辺を巡回する) 金額956,800円  
②半自動除細動器(AED)2台。  
・正岡子規記念博物館へ1台・松山市



ライオンズの森に「見晴台」完成

大豊ライオンズクラブ25周年記念式典には、多数のご参加をいただき盛大に挙行できました事を心からお礼申しあげます。  
①ライオンズの森に「見晴台」完成  
各ブラザークラブの参加をいただき、毎年、草刈を行っております森に総勢26名の参加によって、4m四方、高さ4mのスロープで上られる『見晴台』が完成

## 大豊ライオンズクラブ25周年記念事業報告

8R・3Z 大豊LC 会長 竹内 良二

青少年センターへ1台。 金額756,000円  
③松山身体障害者野球チーム(坊っちゃんず)へ野球道具一式贈呈。 金額339,610円  
④社会福祉法人「松山信望愛の家」へ4インチデジタルテレビ1台贈呈。 金額258,000円  
⑤萬翠荘(郷土美術館)へ石のベンチ2基寄贈。 金額220,000円  
⑥愛媛県赤十字献血センターへ身長・体重・体脂肪計設置。 金額871,500円  
このような周年記念事業の時は大きなもの、派手なものに走りがちですが、今回は地域社会に密着した奉仕ができたと思っております。  
その中の1つに心に残る事業があります。  
す。会員の一人が新聞記事を見て、身体障害者の人達が野球チームを作って外で野球をしたいが、ユニホームもバットもなく困っておられるので取り上げてくれませんかという事で、早速、野球道具一式を用意し贈呈いたしました。その時皆さんが目を輝かせて「これで全国大会に出場できる」といながら白球を追って練習を始めました。その姿を見ておりますと胸が熱くなり、帰り道何か清々しい気分になり、これが「ウイサーブ」の精神だなどつくづく思いました。  
地域の片隅にまだまだ助けを求めている人たちがいるのだとおもい、これからもライオニズムに基づき、地域社会の向上に努力を重ね、奉仕の喜びを成し遂げ会員が一致団結して「ゴールドアニバーサリー」に向かって進んで行こうと思いません。

をした。

全て線路の坑木で作り、足元はコンクリートで固め、止め金は、ボルトで締め込み、座は、線路を止める大きなクギをゲンノウでかわるがわる汗を流しながら打ち込んだ。

そして、完成をした『見晴台』から見るパノラマの山々の景色に皆んな『ビューティフル』の連発であった。

全員で記念写真を撮り、後で食べた弁当は格別であった。

参加していただいた各ブラザークラブに感謝いたします。本当にお疲れ様でした。そして、これからもよろしく願っています。

②『クリーンロード32作戦』始動

大豊町内を縦断する国道32号線は、町の動脈として重要な役割を担っている。

しかしながら、植林、雑木林等が覆い繁り通行の支障（視路）、冬季には樹木の影で路面が凍結、さらに、ゴミの不法投棄等環境の悪化が後を絶たない。

こうしたことから沿線の環境美化、交通安全対策を目的とし、私達は町内各組織、団体に呼びかけ昨年11月に『クリーンロード32作戦』として組織を結成、今年3月には、大杉地区32号線約300mの雑木を伐採（国土交通省南国維持出張所）また、地主の理解と協力により沿線の杉約73本を無償で伐採（町内ボランティア）、この事業は一応5年計画として、大豊ライオンズクラブより毎年10万円を寄付する事になっている。

これは、壮大な計画ではなく、出来る事から実施し積み重ね、広げておかないと思っている。

# 砥部ライオンズクラブ結成25周年大会

〔日時〕2007年2月11日（日）

1R・1Z 砥部LC

〔場所〕砥部町文化会館

PR情報副委員長

宗像

陽明

焼物の産地として有名な砥部は松山市の隣り町。会員39名のうち、チャーターメンバー3名、女性5名で、半数以上が入会10年未満の若いクラブです。記念事業とはいえ日頃の活動から目線を変えず『地域密着』を基本に、地域と共に地域へ、そして世界へウィ・サーブを実施。身の丈に合わせ自然体で、ブラザークラブと地域の応援を得たチャリティーゴルフ

の収益は、町内の中学生やボーイスカウト・ハンディキャップを持った子供を支援する団体へ寄付。また事業積立金からは広田地区へ高齢者介護福祉送迎車を寄贈。世界へ目を向け、視力ファーストIIへの献金と砥部らしい視点ではモンゴル美術大学への焼物専用電動ロクロ2台贈呈が特徴かと思えます。式典ではライオンズ精神を育む活動として、町内小中



姉妹クラブ、長崎県長与LCと一緒に記念撮影

学生の個人グループ代表21名を善行児童表彰。これは地域ぐるみの奉仕の芽生えを育む活動の一環。12月に行っている幼稚園児と父兄に

よる古切手収集とサンタのプレゼント交換会もそのひとつ。  
砥部LCの地域と楽しく奉仕の推進役はライオンズ一座のふれあい活動と会報の全戸配布。大会特集号は会員の顔が見える大型カラー版、これからも皆さんと一緒に歩む砥部LCのメッセージを全戸へ発信した。26期は初の女性会長、新発想に期待して全員で応援する!!

# 津島ライオンズクラブ結成20周年記念式典

〔日時〕2007年3月18日（日）

6R・3Z 津島LC

〔場所〕宇和島市立岩松公民館



「津島ライオンズ文庫」を創設

クラブ結成20周年記念式典



津島ライオンズクラブは、1986年日本で2801番目に結成され、今年度やつと20周年を迎えた若いクラブである。式典は、平成19年3月18日宇和島市立岩松公民館ホールに石橋寛久宇和島市長、山口和哉地区キャビネット幹事をはじめライオンズクラブ関係来賓のほか、ブラザークラブ員合わせて120名の出席を得て盛会裡に開催された。  
セレモニーのあと、永年にわたり本クラブの運営に協力いただいた1個人、2団体に感謝状を贈呈。さらに記念事業として、①「津島ライオンズ文庫」を創設して岩松公民館図書室へ幼児・児童向け図書543冊と書架1台を寄贈、②歩き遍路さんの道しるべとなる案内板の設置、



③視力ファーストIIキャンペーンへの献金等の取り組みが発表された。  
式典のあと、津島高校のチアリーダー部の演技、津島中学校ブラスバンド部による演奏等のアトラクション、祝宴と続き、沖原義光3ZCのご発声により、参加者全員の力強いライオンズ・ローアで

## 松山城山ライオンズクラブ10周年記念事業

1R・1Z

松山城山ライオンズクラブは、1996年8月22日に、松山ホストライオンズクラブ様をスポンサークラブとして結成され、今年で10周年を迎えました。

10周年の記念事業として、  
◇チャリティーコンサートの開催  
◇松山城への『番傘』寄贈  
を、おこないました。

チャリティーコンサートは、2006年10月9日、松山市民会館にて、著名なピアニストの斎藤雅広氏と、愛媛県ご出身の声楽家の宮本益光氏ほか2名の声楽家の皆様をお迎えして、『スーパーピアニスト斎藤雅広の痛快トークで贈る《アラウンド・ザ・ワールド》溢れんばかりの愛の歌を集めて〜』と題して開催されました。当日は立ち見のお客様も出るなど、盛会に開催することができました。

このコンサートの収益金をもとに、我がクラブが毎年アクティビティをおこなっている愛媛県立しげのぶ特別支援学校に、エアコン3台を寄贈・設置いたしました。

式典の幕を閉じた。  
この度の式典は、計画段階から「手作りの式典」を合い言葉に、谷脇淳二式典実行委員長を中心に会員一致協力のもと開催することが出来た。この周年事業を契機として更に充実したクラブ運営を目指したいものである。

松山城山LC会長 河本 孔文

また同校のクリスマス音楽会には、教材や遊具などを多数寄贈いたしました。

また、2007年5月5日に、松山市・松山市教育委員会主催で、愛媛県出身の洋画家、智内兄助氏をお迎えし、市内の小中学校生100名を集めておこなわれた

松山城への「番傘」寄贈



チャリティーコンサートの開催

『智内兄助と遊ぼう』いのちのさんか』に我がクラブも共催として参加しました。このイベントには、我がクラブのアクティビティに平日頃からご協力いただいている松山市中央児童センターの子どもたちも一緒に参加していただき、クラブより無

## 土成ライオンズクラブ結成10周年記念式典

5R・2Z 土成LC

土成ライオンズクラブは、1996年10月15日に上板ライオンズクラブのスポンサーにより結成されて以来10年を経て、2006年10月1日10周年の記念大会を開催いたしました。結成以来「道の駅となり」の清掃作業をはじめ高齢者保健施設の慰問、青少年の健全育成活動、献血推進活動、各所に蜂須賀桜の植樹等、地域社会に密着した真摯な奉仕活動を継続してまいりました。

式典には、ご来賓として、一般は小笠原幸市長をはじめ20名と、ライオンズ関係として地区カバナー西園寺純一様をはじめ13名の地区役員の方々がご臨席をいただきました。ご参加いただいたライオンズクラブは15クラブで73名となり、盛大に開催できたことを感謝しています。

また、祝宴も楽しく賑やかなものになりました。特にアトラクションとして、徳島男声合唱団「響」の合唱がすばらしく、参加者からたいへんな好評をいただきました。前日の記念ゴルフ大会には、8クラブより50名のご参加をいただき、景観を誇

地の『番傘』100本を提供して、参加した子どもたちに思い思いの絵を描いていただくという、とても有意義なイベントとなりました。完成した番傘は松山城に寄贈され、訪れる観光客の皆様にご覧いただき、使っていただくことになっていきます。

るJクラシックゴルフ場でプレイを楽しむと同時に、クラブ間の交流も行われ有意義な大会となりました。

わたしたちは、この記念大会を節目とし、さらに地域社会と一体となったライオンズクラブとして努力したいと決意を新たにしています。



10周年記念式典会場

## 第4回キャビネット会議

日時●2007年5月13日(日) 14時～17時  
場 所●八幡浜市ハーバープラザホテル

## この一年間の活動を総括

西園寺純一地区ガバナーは会に先きだち、第53回年次大会は、皆様のお陰で多数の参加者を経て成功裡に終える事が出来た事に感謝の礼を述べた。

議案としてガバナー覚書(336-A)名誉顧問会議及びキャビネット会議出席者の件と地区役員・委員の資格について一部改定案が提出され、原案通り可決された。この1年の活動を総括し、反省と提言など各自が報告した後、懇親会に移り互いに1年間の労をねぎらった。



懇親会風景



感謝の言葉を述べる山口幹事



事務局員の労をねぎらう日高委員長

## 第4回名誉顧問会議

日時●2007年5月12日(土) 14時～17時30分  
場 所●八幡浜市ハーバープラザホテル

西原透地区名誉顧問会議長の進行で今年度最後の336-A地区名誉顧問会議が開催された。

第4回キャビネット会議に提案される事項や、この一年間のキャビネット運営の評価と改善すべき事項について、貴重な意見交換がなされた。



## 第4回キャビネット会議を終えて

336-A地区の活動方針や運営について、審議・決定する最後のキャビネット会議を無事終了することができました。

この一年間キャビネット運営について、ご指導を頂いた名誉顧問会の皆様と、終始ご支援下さったキャビネット役員の皆様に心から感謝申し上げます。





# 韓国354-D地区年次大会に参加

地区誌編集委員長 菊池住幸

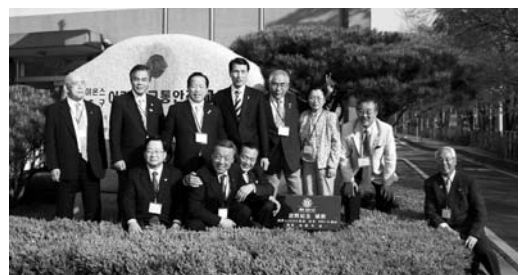


仁川空港で多くのメンバーに出迎えられるの記念撮影

4月25日(水)高松空港から12時25分発のアシアナ航空便で韓国へ飛ぶ。参加者は、西園寺ガバナーご夫妻・三谷智省次期ガバナー・西原透名誉顧問会議長・山地章靖次期副地区ガバナーを始め各地区からの一行26名。仁川空港では早速裴鍾祐総裁はじめ多くのメンバーに迎えを受け、空港ロビーで記念撮影をする。夕食は、總裁夫妻に招待され、早速焼肉店で歓待を受ける。

裴總裁は先日訪日し、三瓶町と伊方町で「思い出の木」を植樹し、記念碑の除幕をした事に大変感動、またこんなに早く皆さんと再会できた事は喜びに絶えないと感激の挨拶をされた。

翌26日(木)は、ソウル市内の世界文化遺産観光巡りに出かけた。韓流ドラマ「チャングの誓」の撮影にも使われた「華城」を見学した。町全体が堅牢な城壁で囲まれた城塞都市は朝鮮国王の宮殿跡で、2000年前に築造されたものである。次に訪れた「宗廟」は儒教の国韓国が、儒学を統治思想として建国した朝鮮王朝の歴代国王と王妃を祀った聖地である。鬱蒼とした森の中にたまたむ歴代国王の廟舎、厳肅な空気につつまれた荘嚴な世界である。最後に訪れた「昌徳宮」の宮殿は、文祿・慶長の役で一度焼失した歴史がある。朝鮮時代の宮殿中もつとも原型を残



し自然との調和が認められ、ユネスコ世界文化遺産に登録された。日本文化源流である韓国歴史と文化を満喫した。

その夜は、パレスホテルで前夜祭を開催。姉妹地区の台湾300-E区、林平長總監のグループも出席され、韓国・日本・台湾の会員約70名が、親睦を深めた。

4月27日(金)、354-D地区ライオンズクラブが設立した児童公園に案内され、今回の西園寺ガバナー訪問を記念に、記念樹「松」の植樹と記念碑の除幕式があった。ソウル市内の繁華街の一角にある354-D地区事務局に案内される。ゴージャスな事務所であった。

午後2時からセントリルシティホテルで年次大会が、1,500名出席のもと開催される。北朝鮮の舞踊団の派手な歌と踊りの前座があり、總裁の開会宣言で第25



回年次大会の開幕となった。

来賓紹介で西園寺ガバナーも祝辞をのべ、会場から歓迎の大きな拍手が起こった。式典は、次期總裁に趙南吉・副總裁四維炳の発表があり、二人が登場すると、式典は最高潮を迎え、ボリュームの高い音楽とシャボン玉が舞台一杯に飛び交った。厳肅を重んじる日本の式典と違い、感情をストレートに表わすのが国民性のようにある。

懇親会の費用は全て、次期總裁と副總裁が持つのが慣例になっているそうである。

28日(土)、市内レストランで朝食を済ませ空港へ。大勢の見送りと土産を頂き帰国の途についた。

# 例会を楽しくする試みは？

2R・1Z 新居浜ライオンズクラブ会長 塩見 秀晴

例会に出席して開会ゴングを聞いて、ライオンの歌を歌って、食事して幹事報告や委員会報告を聞いて帰るだけの例会が面白いはずありません。例会時間の1時間15分を如何に活用し中身の濃い例会にすることができるとか。1年間挑戦しております。年間のテーマは「健康」です。人生の残された時間を健康で楽しく過ごせるかどうかは誰しも気になるところです。少しでも健康的に暮らせる為の知恵と知識を紹介し、皆が健康のことについて真剣に考えてもらえればと思つて例会を運営しております。健康には色々言いながら実は意外と不健康な生活や暴飲暴食をしている人のなんと多いことか。どんな話題が提供できたか簡単に紹介してみます。



体脂肪測定

7月第2例会 高精度の体脂肪計を持ち込んでほぼ全員の体脂肪と筋肉量さらに健康度の測定を行いました。日頃私が通っているトレーニングジムの社員2名の派遣を受けてのBOCA測定は意外と受け入れられました。体脂肪率30%越えの人が何人かいました。いけないとは思いますがついつい食べ過ぎ飲みすぎになってしまうそうです。カウンセリングを受けながら真剣に聞いていた姿は実に印象的でした。

8月第1例会 糖尿病教室 現在糖尿病とその予備軍の人は1000万人を越えると言われています。「糖尿病にはなりたくない」と糖尿病栄養指導師のスライドを使った話は、摂取カロリーを如何に少なくするかの工夫と運

動習慣でした。

8月第2例会夜間例会はフラサークルの踊りです。フラダンスの癒しの効果でなごみます。更にメンバーにも踊ってもらおうと盛り上げます。参加型の方が楽しめます。なれない手つきで見よう見まね踊るのも楽しいですよ。是非取り入れて見られたらいいかでしょうか。又同時に開催した「健康男前コンテスト」、これは高齢でもなお現役で活躍している血色の良いメンバーを上位5人投票で選ぶコンテストです。皆さん食事にこだわり、良い運動習慣があることがわかりました。自分なりの健康法を持つておられそれが理に適っていることもわかりました。「ストレスをためないようにしています」というお答えも多かったです。

9月第1例会は水分補給と熱中症について大塚製薬から講師をお招きしました。たくさん汗をかいた時の水分補給も現在では科学的に研究されています。真夏のゴルフなどのスポーツ時には参考になることがあったはずですよ。

9月第2例会は歯の健康についてです。メンバリの歯医者さんをお願いしての卓話の結論は「つるつるよりかめかめ」でした。

10月第2例会は夜間家族会です。ネスと子供達の為のフラワーアレンジメント教室は、わずか30分できる生花のアレンジですが参加者思いの作品ができました。又、ちよい不良(わる)おやじコンテストは、各委員会から2名がちよと悪そうに見えるいでたちでの登場です。テレビの番組でも最近はやってますよね。あの大人しそうな人がこんな格好するのかわい意外性と驚きが楽しかったしうけました。

11月第1例会も歯医者さんの卓話です。こちらは、インプラントのお話でした。年とって歯がなくなつてからでもいい技術ができていま

す。でも歯はできるだけそろつてほしい方がいいですよ。

11月第2例会はクラブ恒例の年末お歳暮商品の販売と試食の夜間懇親会です。例年は冷凍食品がメインでしたが今年はメンバーの和菓子屋さんの限定クリスマスケーキや年末及び新春用のお花セット、低脂肪の食油セットなどを追加しました。フラワーストップの若い店員さん3人にサンタクロースに扮してもらいました。やっぱり若くて、かわいい女の子が来てくれるのは雰囲気いいですね。なんとなく和みになります。売上も確保できました。結構、資金アクトに検討してみられませんか。



メンズセミナー

12月第1例会は資生堂さんをお願いしてメンズセミナーの開催です。たくさんサンプルも持つてきてくれました。洗顔方法や髭剃り後のケアなど知つておいて邪魔にはなりません。頭皮のマッサージのデモもありました。男同士が向き合つてお顔の手入れ・むむ

12月第2例会は「若く見せる姿勢」でした。バレエ指導の若く美しい先生をお招きし立ち方や姿勢、呼吸などについて講義をうけました。姿勢を良くするつて結構大変ですね。慣れれば苦になりませんが良い姿勢を保つのは大変なことです。

2007年1月第1例会はたまたま第1111回例会となり、1月11日に行われました。記念すべき例会で、こんなに1が続く例会は二度とありません。国歌とライオンズクラブの歌斉唱はピアノでの伴奏、記念撮影、例会終了後ソメイヨシノを3本、滝の宮公園に植樹しました。実は純出席100%を目指して出席委員会の人達大奮闘して入院中のメンバーの送り迎えまで分担してやつてくれたのですが残念な

から98・5%に留まりました。花映爺さんになりたいという夢は、何とか叶うことでしょうか。

1月第2例会は入会式でした。お茶の先生をご招待してお茶の入れ方の指導をうけました。今期もう二度目です。計画財務委員会の面々、抹茶のたて方もどうしてなのかのものです。

2月第1例会はゾーン4クラブの合同例会でした。年2回2R1Z4クラブ合同例会が行われています。来年計画されている合同の家族会、是非実現してほしいですね。

2月第2例会は「薬と健康食品」少しでも元気でいたい、体に良い、ダイエットに効くと聞けば、皆さんすぐお試しているのではないのでしょうか。そうでなくても健康食品やサプリメントの一つや二つ試していない人はいないでしょう。薬と健康食品との違いや、特定保健用食品、医薬品と健康食品との相互作用(飲み合わせ)併用禁忌などの実例について勉強いたしました。

3月第1例会は「脳卒中にはなりたくないでもなった時は」と題して愛媛労災病院脳神経外科部長さんをお招きして卓話をお願いしました。私も含めて、皆さん明日はわが身です。話の途中、退席者もなければ私語もありませんでした。実に真剣そのもの。血栓溶解剤アルテプラゼについての使用説明や同病院での使用事例、発作から3時間以内での限られた使用条件とかは知つておいて決して損にはなりません。きつとこの卓話が生きる事があるかもしれません。出来ればそうならない様に食事や、飲酒、喫煙、運動習慣など日頃から気をつけておきたいものです。

まとめ 年間のテーマを決めて卓話をする事により会長としてお伝えしたいことがより鮮明になります。今回は健康といつたいわば内的な話題でしたが機会があれば、資源、環境、教育やいじめ、薬物、少し堅くなるかも知れませんがテーマはたくさん見つかると思います。楽しい例会になるよう、これからも時間の許すかぎり年度末まで努力していきたいと思っております。



# Y Eホームステイ 14年振りの再会

6R1Z内子ライオンズクラブ 古田 條 舒

私達夫婦は真冬の寒い時期に、東南アジア方面へよく旅行に出ます。今年もマレーシアのペナン島へ行く事に決め、2月5日、7日間の日程で出発致しました。

ここを選んだ理由は、ペナン島の美しいビーチでのんびり過ごす事ともう一つ、14年前ライオンズクラブYEの冬期派遣生でクアラルンプル在住の当時18歳で女高生だった、リム・リーチンという名前の子どもを、ホストファミリーとして預かったそのリムに逢うという目的があったわけです。

彼女が帰国後4〜5年は文通等ささやかな交流があったものの、最近はそのも途絶えておりました。出発前日リムの家へ電話を入れたら、お母さんらしき人が出て、マレー語と日本語の会話。双方共に意味不明の話。判る筈が無い。私の方は日本の「フルタ」です。ジャパニーズ「フルタ」です。リムに逢いに行きますと同じ事を3回一方的に話した。先方がしゃべった事で判ったのは、テレマカシー(ありがとう)という言葉が2回のみ。

2月5日閑空よりクアラルンプル経由でその日のうちにペナン着。このビーチリゾート、シャングリラホテルで4泊を過ごし最終日クアラルンプルでリムに逢う事にした。シャングリラホテルの日本人スタッフにリムの家へ電話してもらったら、現在リムは結婚して別の家庭を持っているとの事。お母さんが電話番

号を教えてくれ再度ホテルのスタッフから電話をかけてもらったら、即座にリムが出て話が出来た。リムの方も母親から、私が電話をした事は聞いており、何の用件かは判らなかつたが多分マレーシアへ来るんだらうとの予感がしていたとの事。

私達が泊るクアラルンプルのマリオットホテルで午後6時に逢う約束をした。当日ホテルのロビーで待っていたら、リムの方が先に私達を見つけ「日本のお母さん元気でしたか」と言って家内と抱き合ってから再会を共に喜んだ。そして私に向かつて、「日本のお父さん頭が真っ白になりましたね。」と言ってリムが手を差し出した。固い握手。感激の一瞬である。

当時18歳だったリムも現在32歳、立派な若奥さんといった感じ。14年の歳月は可愛らしかった少女から美しい主婦に、そして私達は老齢化が進み、黒々としていた頭も今は白髪の老人へと変えていた。

男性が一緒だったので旦那さんかと言うと、私達と逢う為に通訳を連れて来たとの事。この男性31歳で日本の千葉大学へ4年間留学していたので日本語が堪能。リムが私達を日本料理店へ招待してくれ通訳の男性を交えて話はずんだ。リムが私の家へ来た時最初に、私はまだ「雪」を見た事が無い。冬の日本へ来たのだから雪を見て帰りたいと言っていた。願い叶ってクリスマスが終った頃、朝起きた

ら庭に2センチ程雪が積っていた。リムは寒さもとわず雪を集めて団子を作っていたが、この寒さにやられたのか夕方頃から40度近い熱が出て病院へ連れて行つた思い出がある。

その他、生花やお茶の作法等々日本の文化に触れる事が出来、生涯忘れ得ぬ思い出ですと語っていた。

延々3時間もの歓談、話は尽きない。

お互いおみやげの交換、そして又の出逢いを約束して別れる。

とにかく素晴らしい再会だった。素敵な夜だった。こういう心に残る素晴らしい出逢いが出来るのもライオンズクラブに入っていればこそである。又機会があればYEホームステイの受入れを試みたい。

松山空港に出迎え (1992.12.6)



お茶の作法を学ぶ  
リム・リーチン (1992.12.12)

14年振りの再会 [クアラルンプル、マリオットホテルにて]

特別寄稿 四国の偉人 香川県

# 江戸幕府末期の経世家・ 砲術・測量・科学技術家

## 坂出・塩田の父久米栄左衛門「通賢」

坂出ライオンズクラブ 第一副会長 河津 學

明治五年の小学校令発布と同時に「坂出公学」として創立した現在の坂出市立中央小学校の校歌に「日本一の製塩地、ここ坂出の中央に」と今も歌い継がれている。その製塩地は、「塩の町、坂出」として発展し、昭和初期には全国生産量の三〇四割を産出。昭和十七年に市制を敷くに至った、その礎を築いたのが久米栄左衛門通賢（安永九（一七八〇）年〜天保十二（一八四一）年）であった。

昭和三十年代には、当地の国語教師（晩年、坂出市教育長）であった野田弘先生執筆の国語教科書（小学新しい国語、東京書籍kk）やローマ字教科書（日本書籍kk）「塩田の父 Enden no titi」によって全国の小学生が学び心に残ったのでご記憶の方もあろう。

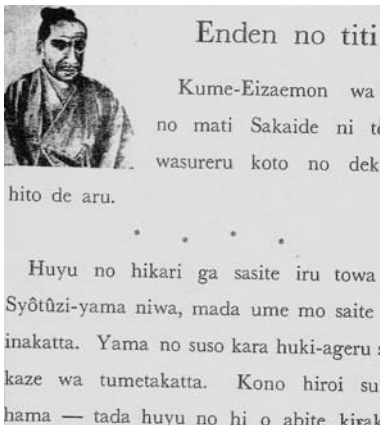
また、野田先生は、昭和五十七年「物語、久米栄左衛門」（B5版124ページ坂出文化協会発行）を著書として市内各学校に配布して学習に供している。

塩田の無くなった現在も市内小中学校では「坂出・塩田の父」として郷土の先覚者を総合的な学習などで塩業資料館、郷土資料館を訪問して学習している。また、校庭に「ミニ塩田」を造り、学習に資している西部小学校などがある。

### 「奇才」ぶりを 発揮した幼少時代

彼は幼少の頃から非常に手先が器用で、粘土で獣や魚の形を見事に制作し人々を驚かせたという。特に獅子や熊にいたっては神技に近い奇才を発揮し、人々から「獅子熊」と呼ばれるほどであったという。

また、七歳のとき、村人の船に乗って大阪に行き、時計屋で壊れた時計の修理に六両もかかると言われて困っている客を見て、その場で二両で修理し、客を助けたという逸話も



「塩田の父」として国語教科書に記載された巻頭文



聖通寺山中腹に立つ栄左衛門の銅像

### Profile

かわつ まなぶ  
河津 學

昭和12年5月26日生  
住所 〒762-0025 坂出市川津町5613-3

昭和35年 香川大学学芸学部卒業  
香川県公立学校教員勤務（37年間）

香川県教育委員会坂出出張所・坂出市教育委員会学校教育課主任指導主事、主任管理主事、学校教育課長など（12年間）  
現在、香川県退職公務員連盟坂出支部長・讃岐三白推進協議会会長  
坂本龍馬会塩飽社中会長・坂出市川津こども農耕文化教室主宰  
坂出市文化協会郷土史部会理事など







久米栄左衛門肖像

残っている。高松藩主は早くから奇才に目をつけ、天文測量をさせたところ数学的な才能を発揮したので、これを認めて江戸に数学の研究をやらせた。

## 大阪、長崎で 学んだ青年時代

十九歳の時、大阪の暦学者、間重富まねとみゆの門下生となり、四年間で天文学を中心に測量術、蘭学を学んだ。後の多くの発明や科学技術の基礎がこの青年時代に養われたものと思われる。

二十二歳の時、父喜兵衛が死し、翌年、家名と家業を相続して舵師となり、長崎に出て蘭学を学んだ。二十六歳の時、藩の命を受け、讃岐の地図を作成するため測量をする。

文化五（一八〇八）年、二十八歳の時、伊能忠敬が讃岐へ測量に来た時、接待案内役を命ぜられ、測量を助けたが、忠敬もその正確さに敬服し目を見張ったという。ついでオランダの砲術を研究し、各種の銃砲を制作し、文化十一（一八一四）年、腰指銃、翌年には鎗間銃（久米式銃といわれナポレオン銃に優る銃とも）や輪燧佩銃・百敵砲・大砲憤龍を発明する。

その後、養老の瀧というポンプを発明して大阪で広める。

## 坂出「東・西大浜」 塩田の開拓事業

一八二四（文政七）年、高松藩の財政難を建て直すため、砂糖業を保護する政策を建てることや坂出に塩田を開くなどの建白書を藩主に提出した。このことは、讃岐地図作成時から風向き・潮流を観察し、他藩の製塩方法、塩の販売、製塩業者の実態などを詳細に調査しての根拠に基づく建白書の提出であった。

その建白書には「計画が見込み違いであったならばどのような罪を仰せつけられても構いません。国と貧民のため私の一命ぐらいは惜しくありません。…」と決意の程が書かれてあったので藩主松平頼恕も許可し、費用として二万両を醸金した。彼は三年間で工事を完成するという約束のもと、一八二六（文政九）年、郷普請奉行となつて坂出懇田（塩田）開発工事に取つかかった。工事中の彼の働きぶりを見ていた藩の家老、木村黙老は「聞くままの記」に「朝八時から午後四時まで食事も惜しんで働き続けている。暑い時も寒い時も裸足で走り廻るほど熱中している。」と書き残している。予想以上に大工事であったため藩費だけでは足りず自分の家や田畑を売り、さらに借金までして費用を調達した。このようにして三年後の一八二九（文政十二）年、百十五町余（約115ha）の坂出塩田は完成した。釜屋の数七十五軒、工事人夫延べ百九十三万八千六百にも及ぶという大規模工事であった。藩主はこの功績を讃えて田税十石を与え、「坂出墾田の碑」を建て後世に伝えよ



坂出市寿町の西光寺支坊にある栄左衛門墓

## 郷里「馬宿」に帰った 晩年の事業

うとした。

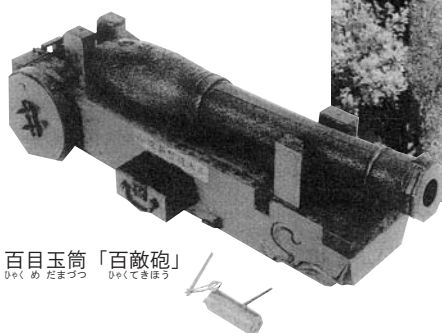
一八二六（文政九）年、伊予別子銅山の改修工事を着手。前年に銅山の構内が大漏水になり水浸しとなっていたものを改修したものの、残念なことに水抜きや採鉱・製錬法の改良など具体的な資料が残っておらず不明。

けれども、久米家に残る三木佐右衛門、服部平右衛門、今沢卯平衛の三人が同年六月四日付けで寄越した礼状の一通があり、それが証明してあまりある。

一八三七（天保八）年、遠州新居港切り開き工事を開始するが、大塩平八郎の乱が起り中止。

翌年、雷永らいえいを発明。硝酸の製法考案。翌々年生火銃の発明。宇多津塩田の設計図を作成。

一八四〇（天保十二）年、彼は手掛けた事業の記録や藩主に差し出した銃砲火薬の目録などを記した「大成匱銘」を作成。翌年五月七日、六十二歳で他界した。



百目玉筒「百敵砲」  
ひゃくめだまづつ ひゃくてきほう

## 栄左衛門、 坂出神社に祀られる

一九二二（大正十一）年昭和天皇が皇太子殿下の時、久米栄左衛門の遺品をご覧になる。

一九三四（昭和九）年、坂出神社を建て久米栄左衛門をまつる。

一九三六（昭和十一）年、坂出神社に高松藩主、松平頼恕公を合祀し、藩主と栄左衛門をまつる。

一九六二（昭和三十七）年、聖通寺山中腹に栄左衛門の銅像を再建する。昭和九年建立のものは戦争のために壊して掘出したため。

### 336-A地区会員現況

(入退会は累計・2007年4月30日現在)

R	Z	クラブ名	期首	入会	退会	4月末	R	Z	クラブ名	期首	入会	退会	4月末	R	Z	クラブ名	期首	入会	退会	4月末
1	1	松山ホスト	49	4	4	49	3	4	ゾーン合計	243	13	20	236	6	3	伊予吉田	31	4	1	34
		久万	29	2	4	27			高松玉藻	55	1	5	51			宇和島中央	33	1	0	34
		松山東	49	7	6	50			高松栗林	66	2	1	67			南宇和	33	3	5	31
		砥部	40	0	1	39			高松屋島	59	7	9	57			鬼北	42	2	6	38
		松山つばき	51	1	2	50			高松紫雲	64	7	4	67			津島	34	3	4	33
		松山城山	40	4	3	41			高松空港	35	1	3	33			ゾーン合計	216	17	22	211
	ゾーン合計	258	18	20	256	高松北	25	6	3	28	リジョン合計	572	58	60	569					
	2	松山道後	55	7	3	59	ゾーン合計	304	24	25	303	1	徳島眉山	42	2	2	42			
		伊予	49	5	1	53	リジョン合計	1017	58	83	992		鳴門	58	2	2	58			
		双海	9	6	1	14	1	高知	51	1	2		50	藍住	47	6	3	50		
		松山西	55	1	2	54		高知柏	66	8	3		71	板野	44	1	3	42		
		松前	21	4	5	20		高知東	60	8	9		59	松茂徳島空港	31	2	3	30		
		松山北	41	2	3	40		高知北	39	4	4		39	鳴門西	26	0	0	26		
	松山湯築	39	4	4	39	高知桜		40	3	2	41	北島	55	6	4	57				
	ゾーン合計	269	29	19	279	高知とさみずき		22	2	1	23	ゾーン合計	303	19	15	305				
	3	北条	40	1	1	40	ゾーン合計	278	26	21	283	2	阿波池田	43	3	7	39			
		松山中央	72	20	4	88	須崎	58	4	5	57		脇	38	3	1	40			
		松山南	44	3	5	42	土佐	48	5	1	52		三加茂	25	7	4	28			
東温		37	0	2	35	伊野	33	1	3	31	半田		29	1	1	29				
松山金亀		52	3	3	52	佐川越知	30	1	0	31	ゾーン合計		135	14	13	136				
松山白鷺		60	1	3	58	中土佐	24	3	3	24	徳島西		41	7	6	42				
ゾーン合計	305	28	17	315	ゾーン合計	193	14	33	195	鴨島	38	4	0	42						
リジョン合計	832	75	57	850	4	四万十	50	0	1	49	3	阿波	48	2	5	45				
1	新居浜	65	4	3		66	土佐清水	53	1	2		52	徳島国府	27	2	4	25			
	新居浜中央	43	11	0		54	宿毛	37	1	3		35	神山	29	0	2	27			
	新居浜別子	37	1	1		37	窪川	30	3	7		26	徳島藍	32	3	3	32			
	新居浜ひうち	49	2	3		48	大方	32	1	3		30	山川高越	25	0	7	18			
	ゾーン合計	194	18	7		205	大正	16	0	2		14	ゾーン合計	240	18	27	231			
	今治	62	3	3	62	ゾーン合計	218	6	18	206	リジョン合計	678	51	48	672					
2	今治中央	65	1	4	62	3	徳島	36	0	1	35	1	高知鷹城	59	5	5	59			
	今治東	64	2	3	63		小松島	28	1	0	29		室戸	28	12	4	36			
	今治くるしま	48	10	1	57		徳島南	39	9	1	47		高知鏡川	59	5	7	57			
	今治サーチング	26	3	1	28		徳島北	19	3	1	21		高知南	35	3	3	35			
	ゾーン合計	265	19	12	272		阿波勝浦	37	2	0	39		高知よさこい	39	3	2	39			
	2	伊予三島	48	1	3		46	徳島すだち	50	1	6		45	2	土佐国府	34	2	5	32	
川之江		61	2	5	58	ゾーン合計	209	16	9	216	ゾーン合計	254	30		26	258				
伊予土居		38	4	1	41	徳島中央	25	1	4	22	高知黒潮	71	8		7	71				
伊予三島法皇		37	9	5	41	石井	24	3	2	25	高知桂	58	8		3	62				
川之江中央		31	3	0	34	徳島城山	46	8	2	52	高知中央	47	2		5	44				
ゾーン合計		215	19	14	220	上板	48	3	8	43	高知安芸	34	4		3	35				
3	西条	49	2	0	51	5	徳島吉野川	35	0	1	34	8	高知りょうま	40	2	2	40			
	東予	45	1	1	45		土成	36	2	2	36		ゾーン合計	250	24	20	252			
	伊予小松	20	0	0	20		阿南	69	6	9	66		3	土佐山田	28	2	2	28		
	西条石鎚	55	5	0	60		日和佐	31	2	3	30			土佐本山	21	0	2	19		
	ゾーン合計	169	8	1	176		徳島東	42	2	4	40			土佐国	35	3	1	37		
	1	高松	54	3	3		54	3	徳島マリンピア	50	9			5	54	土佐香南	47	1	9	39
小豆島		47	2	1	48	阿南リパティ	35		2	2	35	大豊		24	3	5	22			
小豆島東		37	0	3	34	ゾーン合計	227		21	23	225	ゾーン合計		155	9	19	145			
高松葵		36	0	2	34	リジョン合計	650		54	51	653	リジョン合計	659	63	57	655				
高松南		37	0	4	33	6	大洲		52	5	8	49	1	丸亀	100	6	14	93		
高松愛		21	0	3	18		宇和		29	6	2	33		坂出	47	2	5	44		
ゾーン合計	232	5	16	221	伊予長浜		19	2	2	19	坂出白峰	52		0	4	49				
3	高松東	72	3	5	70		1	内子	38	2	5	35		綾歌郡	33	2	6	29		
	高松西	30	1	5	26			野村	23	7	0	30		丸亀京極	63	2	8	59		
	直島	30	3	3	30			ゾーン合計	161	22	17	166		ゾーン合計	295	12	37	274		
	八栗	33	2	1	34	2		八幡浜	47	3	7	43	9	観音寺	46	0	5	40		
	高松源平	47	4	5	46			三瓶	17	4	3	18		善通寺	49	4	5	48		
	高松中央	26	3	3	26			伊方	41	9	8	42		多度津	38	2	0	40		
ゾーン合計	238	16	22	232	保内		34	1	1	34	三豊	60		9	1	68				
3	大川郡	41	6	4	43		2	八幡浜みなと	56	2	3	55		こんびら	44	2	2	44		
	長尾	71	2	7	66			ゾーン合計	195	19	22	192		観音寺中央	28	1	1	28		
	志度	59	3	3	59	リジョン合計		560	30	51	542	ゾーン合計	265	18	14	268				
三木さぬき	42	1	2	41	3	宇和島	43	4	6	41	リジョン合計	560	30	51	542					
高松グリーン	30	1	4	27		ゾーン合計	195	19	22	192	総合計	6500	504	508	6490					



謹んでお悔やみ申し上げます

# 物故会員

①氏名・享年  
②L C名

③入会年月日  
④没年月日



①堀 博 74歳  
②7R3Z徳島国府LC  
③昭和63年6月1日  
④平成19年2月5日



①網 弘子 73歳  
②4R2Z伊野LC  
③平成8年10月1日  
④平成19年2月7日



①馬場 勲 62歳  
②8R2Z高知黒潮LC  
③平成14年3月14日  
④平成19年2月9日



①上甲正雄 89歳  
②6R2Z八幡浜LC  
③昭和51年10月28日  
④平成19年2月15日



①包國正年 90歳  
②8R3Z南国LC  
③昭和57年4月1日  
④平成19年2月15日



①吉良直人 59歳  
②9R2Z観音寺LC  
③平成9年5月7日  
④平成19年2月20日



①横倉英明 88歳  
②3R2Z高松西LC  
③昭和43年4月1日  
④平成19年2月21日



①桑村文夫 84歳  
②7R3Z徳島西LC  
③昭和35年3月1日  
④平成19年2月24日



①山中良守 79歳  
②8R3Z大豊LC  
③昭和57年3月7日  
④平成19年3月1日



①阪戸一徳 55歳  
②6R2Z八幡浜LC  
③平成7年3月23日  
④平成19年3月13日



①小国計邑 87歳  
②9R1Z丸亀LC  
③昭和35年10月15日  
④平成19年3月12日



①桃田 勇 58歳  
②9R1Z丸亀LC  
③平成15年10月2日  
④平成19年3月13日



①杉山縁一郎 62歳  
②3R4Z高松屋島LC  
③昭和59年2月1日  
④平成19年3月16日



①牧本 正 77歳  
②5R2Z土成LC  
③平成8年10月19日  
④平成19年3月15日



①近森秀夫 48歳  
②4R2Z中土佐LC  
③平成18年8月23日  
④平成19年3月26日



①田中信也 84歳  
②9R1Z丸亀LC  
③昭和46年10月1日  
④平成19年3月31日



①住友真賢 83歳  
②7R3Z神山LC  
③平成13年7月1日  
④平成19年4月1日



①寺尾範雄 55歳  
②8R2Z高知安芸LC  
③平成13年2月27日  
④平成19年4月15日



①岩崎彰夫 72歳  
②9R1Z丸亀京極LC  
③昭和58年10月18日  
④平成19年4月16日



①井上作蔵 78歳  
②7R1Z板野LC  
③昭和52年9月4日  
④平成19年4月17日



①山本文夫 59歳  
②7R1Z板野LC  
③平成7年9月4日  
④平成19年4月17日



①山下道治 73歳  
②8R2Z高知桂LC  
③昭和61年4月11日  
④平成19年4月20日



①河原文雄 80歳  
②1R3Z東温LC  
③昭和59年10月24日  
④平成19年4月20日



①大野博之 83歳  
②9R2Z善通寺LC  
③昭和40年10月1日  
④平成19年4月24日

2007年4月30日現在

## 編・集・後・記

▽楽しい出会い、みかんの郷から奉仕の輪の大会スローガンを掲げ、第53回地区年次大会が八幡浜市民スポーツセンターを主会場に開催されました。

▽わたしの夢、ぼくの夢、子ども作文発表や、カリフォルニア大学中村修二先生の講演など、興趣に富んだ日程の二日間でした。

▽大会開催面では好条件とはいえないかもしれない八幡浜市から、クラブ会員の皆さんに発信した友情、楽しさ―その総括を特集しました。

▽大会式典のなかで、今年度の地区ガバナーズ・アワード表彰の栄に輝いた団体・個人の皆さん、心よりお喜びいたします。

▽クラブ活性化のキーを「アクティビティ紹介」から見つけ、これからの活動に生かしてください。

▽地区誌通巻2007・第58巻―これが私共編集委員の担当による最終の号です。取材・撮影にあたり快く応じ、また、原稿依頼にご協力いただき、仕事を全うすることができました。会員の皆さんの支えと、編集・発行に格段のお力添えをいただいた豊予社の関係の方々にあつくお礼申し上げます。

地区誌編集委員会  
委員一同

# 龍馬にもふと会えそうな 土佐の 高知で We Serve

第54回地区年次大会 平成20年4月12日(土)・13日(日)



◀第53回地区年次大会で  
次期・高知キャビネット33  
ホストクラブがPR

次期ガバナーズローガン

## 「ライオンよ、熱き想い・強い絆でウィサーブ」

### 次期・高知 Cabinet 事務局

- ◆〒780-0862 高知県高知市鷹匠町 1-3-35 三翠園ホテル 6F
- ◆TEL 088-826-6830 FAX 088-826-6840
- ◆E-mail: kochi48@lc336a.gr.jp

2006～2007年  
ライオンズクラブ国際協会  
336-A地区 八幡浜キャビネット事務局



〒796-0064 愛媛県八幡浜市379-5 野本ビル3F  
TEL (0894) 24-1033 FAX (0894) 22-3276  
E-mail: ehime16@lc336a.gr.jp